



SW シリーズ
LCD モニタ
ユーザー ガイド



著作権

Copyright © 2017 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

フリッカー フリーの性能は、ケーブルの品質、電源の安定度、信号への干渉の有無、アースの品質等の外的要素をはじめ、さまざまな要素により影響を受けます。(フリッカー フリー モデルのみが該当します。)

BenQ ecoFACTS

BenQ has been dedicated to the design and development of greener product as part of its aspiration to realize the ideal of the "Bringing Enjoyment 'N Quality to Life" corporate vision with the ultimate goal to achieve a low-carbon society. Besides meeting international regulatory requirement and standards pertaining to environmental management, BenQ has spared no efforts in pushing our initiatives further to incorporate life cycle design in the aspects of material selection, manufacturing, packaging, transportation, using and disposal of the products. BenQ ecoFACTS label lists key eco-friendly design highlights of each product, hoping to ensure that consumers make informed green choices at purchase. Check out BenQ's CSR Website at <http://csr.BenQ.com/> for more details on BenQ's environmental commitments and achievements.



電源についての安全対策



モニタが最高の性能で動作するよう、また、モニタをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。



- 電源コードは、プラグ着脱可能な装置では電源停止デバイスとして機能します。電源コンセントは、本装置の近くに設置され、すぐに利用できる状態になっている必要があります。
- 本製品は、ラベルのマークに示されている電源のタイプで動作させる必要があります。利用可能な電源のタイプが不明の場合は、取扱店または地域の電気会社にお問い合わせください。
- クラス I のプラグ可能な機器タイプ A は、保護されたアースに接続する必要があります。
- AC プラグは、AC 電源から取り外すことができます。
- (リモコンが付いている場合) 適切でないタイプの電池をお使いになると、爆発する恐れがあります。使用済みの電池は、指示に従って破棄してください。

アダプタ付きのモデル：

- 本 LCD モニタに付属の電源アダプタだけをご使用ください。別のタイプの電源アダプタをご使用になると、故障の原因となり大変危険です。
- 機器を操作したり、バッテリーを充電したりするためにアダプタを使用するときには、十分な通気を確保してください。電源アダプタを紙やその他の物で覆わないでください。キャリーケースに入れたままで電源アダプタをご使用にならないでください。
- 電気アダプタを適切な電源に接続します。
- 電源アダプタをお客様ご自身で補修することはお止めください。内部に補修可能なパーツは含まれていません。故障したり、濡れたりした場合には、本体を交換してください。

お手入れと清掃

- 床の上、または机の上に直接モニタを下向きに置かないでください。そうしなければ、パネル面にキズがつく恐れがあります。
- 機器を操作する前に、建物構造にしっかりと固定されていなければなりません。
- (壁および天井取り付けに対応するモデル)
 - モニタおよびモニタ取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。

- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニタの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。
- ケーブルを LCD モニタから外すときには、まずモニタのスイッチと電源を切ってください。
- 清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニタの電源コードをはずしてください。LCD モニタの表面を、けば立ちのない非研磨性の布でふきます。液体、エアゾール、ガラスクリーナは使用しないでください。
- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニタは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が提供されている場所に設置してください。
- ケガやモニタの故障の原因となりますので、モニタの上に重いものを載せないでください。
- モニタの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。
- 電力定格、製造日、ID 表示については、製品ラベルをご覧ください。

保守

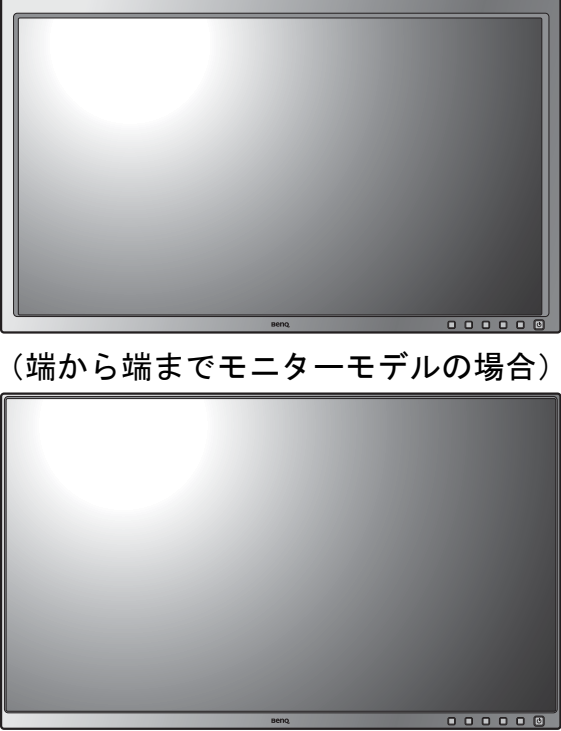

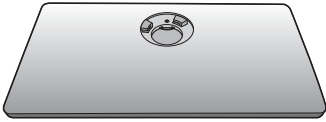
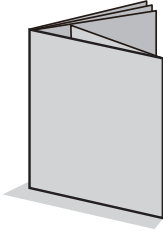

- 本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者に連絡を取り、保守を依頼してください。
- 購入店にお問い合わせになるか、www.BenQ.com からお住まいの国のウェブサイトをご覧ください。

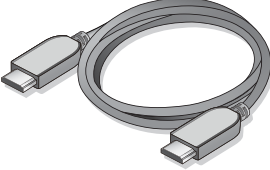
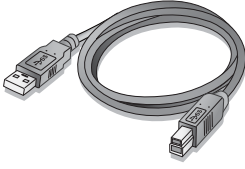
目次

著作権	2
はじめに	6
モニタの外観	9
前面ビュー	9
背面ビュー	9
出入力ポート	10
接続	11
モニタハードウェアの取り付け方法	13
スタンドとベースの取り外し	18
シェーディング カバーの装着（任意）	20
モニタの高さ調節	25
モニタの回転	26
表示角度の調整	27
モニタ取り付けキットの使用法	28
BenQ モニタの特長を生かすために	29
新しいコンピュータにモニタをインストールするには	30
既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには	31
Windows 10 システムへのインストール方法	32
Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法	33
Windows 7 システムへのインストール方法	34
モニタの調整	35
コントロール パネル	35
Hotkey Puck	36
基本メニュー操作	38
ホットキーのカスタマイズ	39
HDR テクノロジーを使う	40
ディスプレイの色の調整	40
画面モードの調整	41
適切な画像モードを選択する	41
PIP/PBP モードでのビデオ ソース選択（PIP/PBP 機能のあるモデル専用）	41
メインメニューのナビゲート	43
表示メニュー	44
カラー調整メニュー	46
PIP/PBP メニュー	52
システム メニュー	55
トラブルシューティング	59
よくある質問 (FAQ)	59
それでも解決できないときは	61

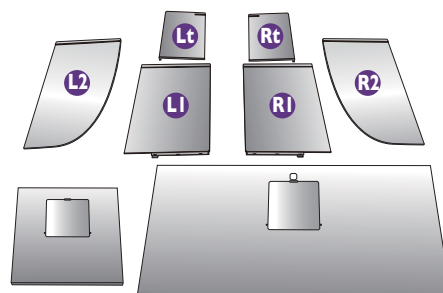
はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあつた場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。

BenQ LCD モニタ	 <p>(端から端までモニターモデルの場合)</p>
モニタ スタンド	
モニタ ベース	
クイック スタート ガイド	
CD-ROM	

<p>電源コード (地域によって製品図が異なる場合があります。)</p>	
<p>ビデオケーブル : DP (オプション アクセサリ、別売り)</p>	
<p>ビデオケーブル : DP - mini DP</p>	
<p>ビデオケーブル : HDMI</p>	
<p>オーディオケーブル (オプション アクセサリ、別売り)</p>	
<p>USB ケーブル : Type-C (USB Type-C ソケットのみのモデルの場合)</p>	
<p>USB ケーブル</p>	
<p>Hotkey Puck</p>	

シェーディング カバー



• アクセサリ類やここに示す画像は、実際の製品とは異なる場合があります。また、パッケージの内容は将来予告なく変更される場合があります。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

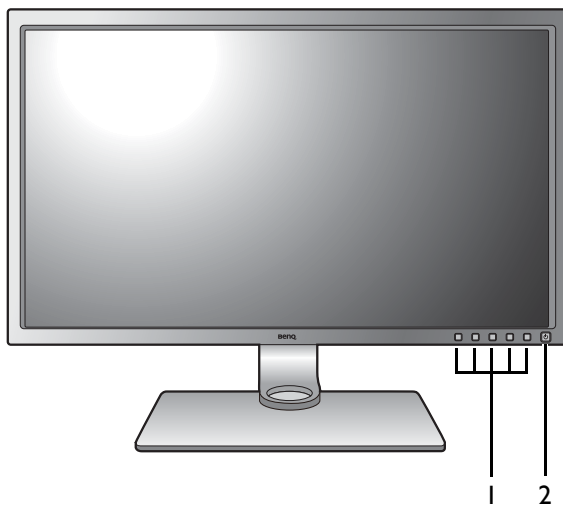
• モニタの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。専用の発泡スチロールは、移動中にモニタを保護するのに適しています。



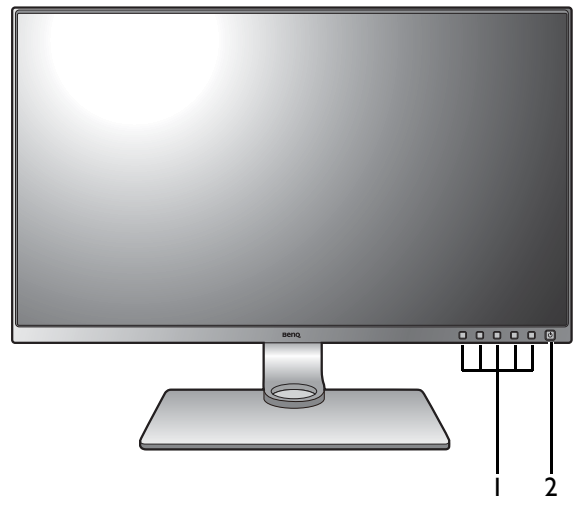
• 製品とアクセサリ類は、小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

モニタの外観

前面ビュー

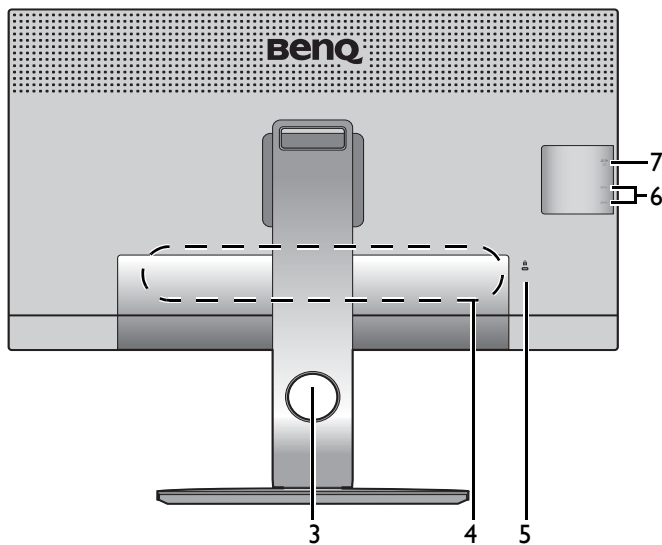


(端から端までモニターモデルの場合)



1. コントロールボタン
2. 電源ボタン

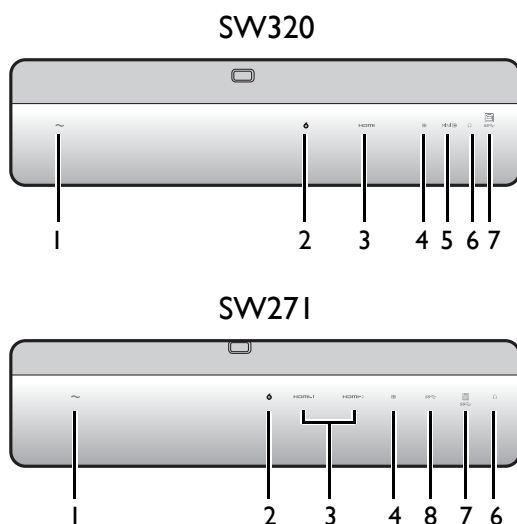
背面ビュー



3. ケーブル整理用穴
4. 出入力ポート（モデルにより異なります。10ページの「[出力ポート](#)」を参照してください）
5. Kensington ロックスロット
6. USB ポート（ダウンストリーム：USB デバイスに接続）
7. SD カードスロット

出入力ポート

出入力ポートの有無は、購入されたモデルにより異なります。詳細は、付属の CD に保管されている仕様ドキュメントを参照してください。



1. AC 電源入力ジャック
2. Hotkey Puck ソケット
3. HDMI ソケット
4. DisplayPort ソケット
5. Mini DisplayPort ソケット
6. ヘッドフォンジャック
7. USB ポート（アップストリーム：PC に接続）
8. USB Type-C ポート



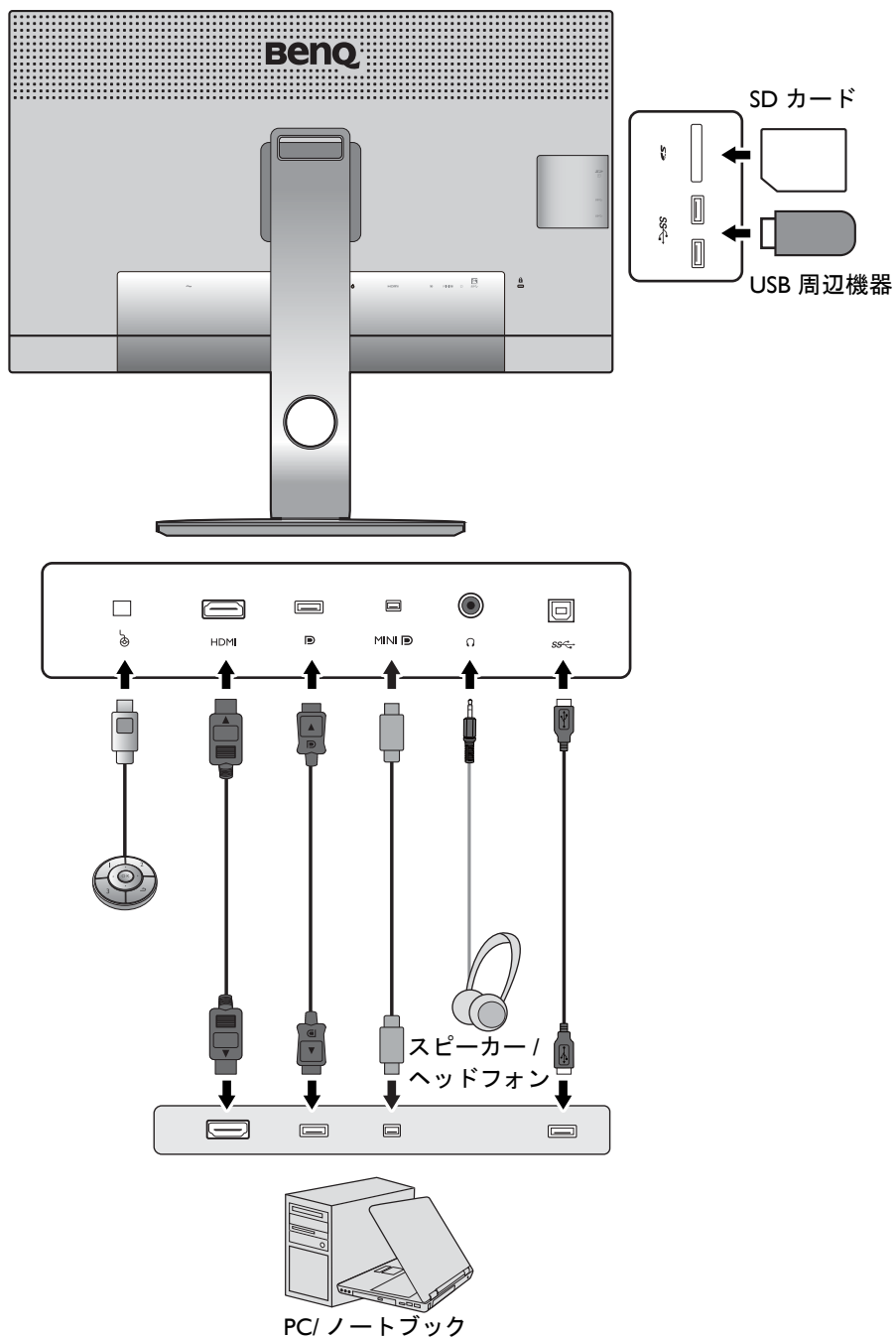
- 製品仕様により、対応する解像度とタイミングは異なります。
- 上記の例はモデルにより異なります。
- 地域によって製品図が異なる場合があります。

接続

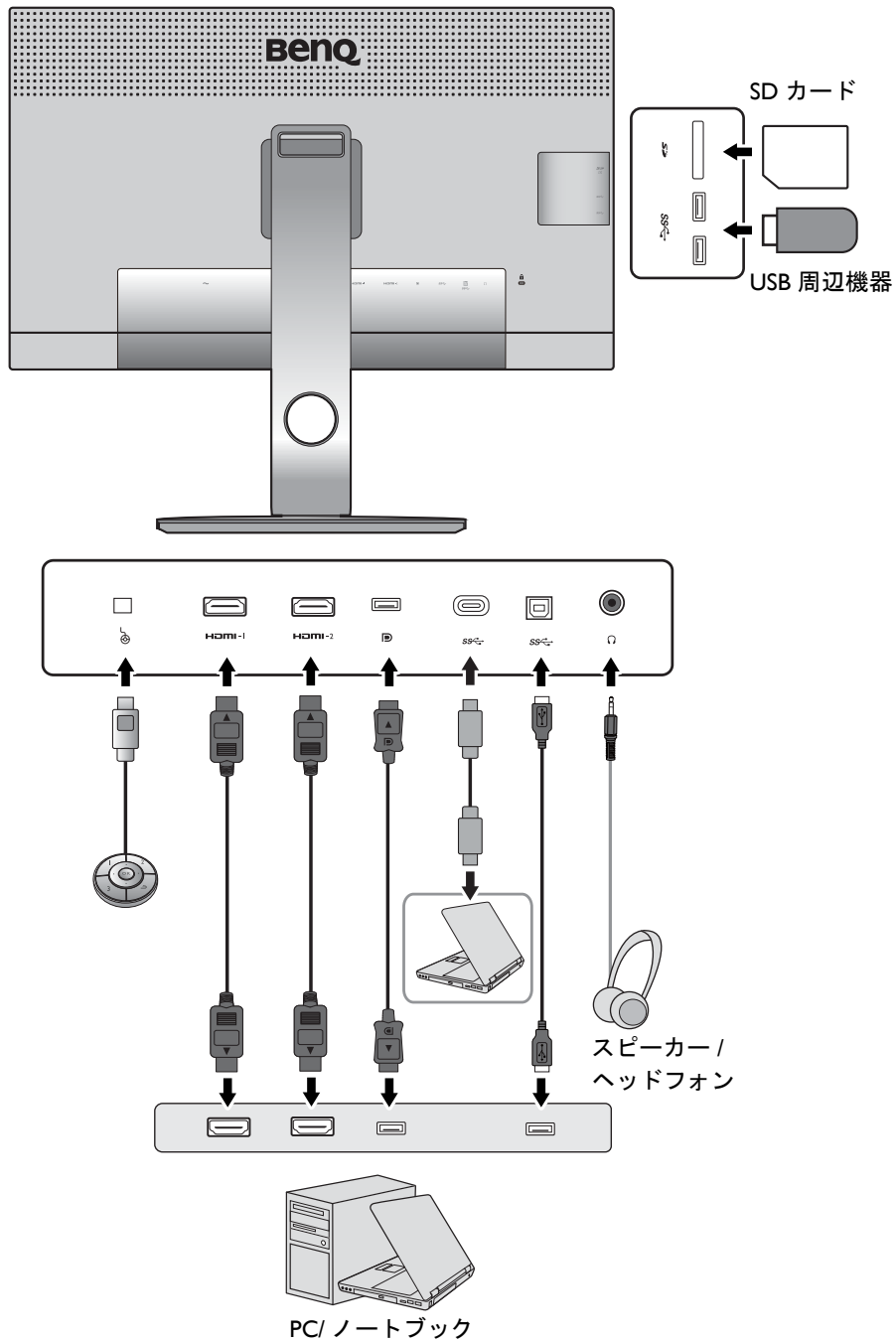
次の接続図は参照用です。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

接続方法についての詳細は、15 - 16 ページをお読みください。

SW320



SW271



- USB Type-C 代替モード（DP Alt モード）が有効な場合、USB 2.0 は USB ダウンストリームポートから使用できます。
- ビデオ入力が HDMI または DP 経由で、USB Type-C がアップストリームポートとして動作する場合、USB 3.1 Gen 1 (5 Gb/s) は USB ダウンストリームポートから利用できます。

モニターハードウェアの取り付け方法



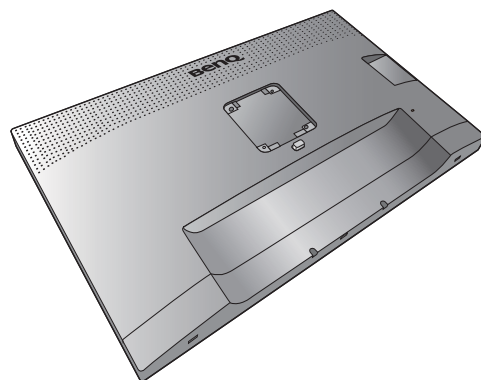
- モニタベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行ってください。モニターが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。また、モニターベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- 次の画像は参照用です。出入カジャックの位置および有無は、購入されたモデルにより異なります。
- サポートされるタイミングは、入力信号によって異なります。「スクリーンの解像度の調整」リンクの「プリセット画面モード」セクションをお読みください。

1. モニタベースを設置します。

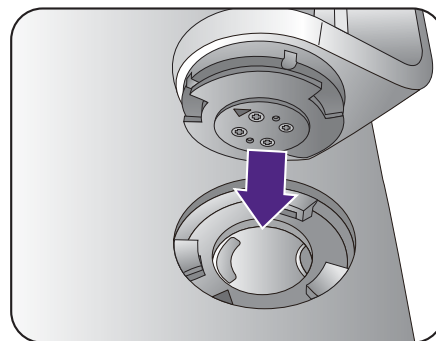


物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございすると傷や破損の原因となります。

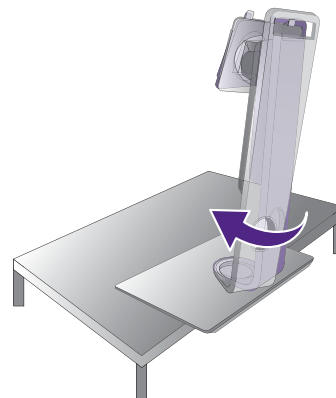
モニターをしっかりと持ち、モニターのスタンドアームを上へ引き上げてください。



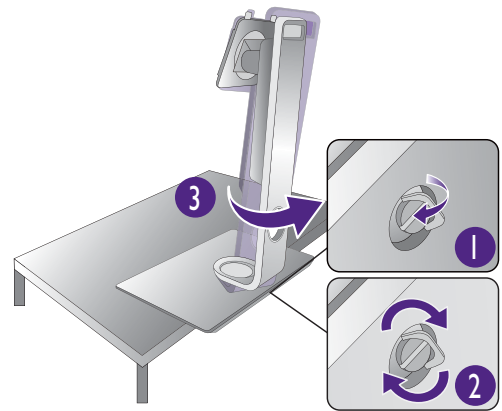
図に示すとおり、モニターベースにモニタースタンドを取り付けます。スタンドの端に表示されている矢印とモニターに表示されている矢印を揃えます。



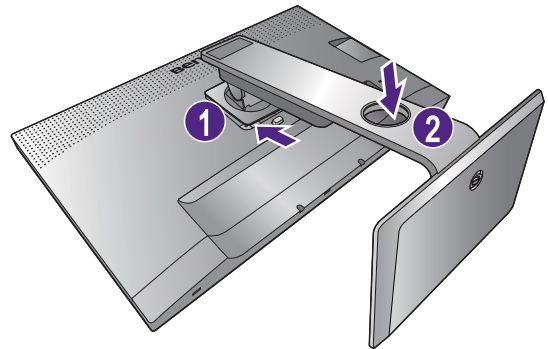
スタンドを右回りにしっかりと回転させます。



図に示すとおり、モニターベースの底面にある蝶ネジを締めてください。その後、スタンドを左に回して正面を向けます。



しっかりと固定されるとカチッという音がします。スタンドアームとモニタの向きを合わせて (1)、カチッという音がしてロックされるまで押し込んでください (2)。

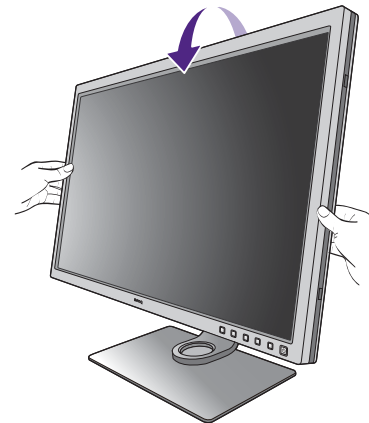


ゆっくりと引き上げてみて、しっかりと設置されたことを確認します。

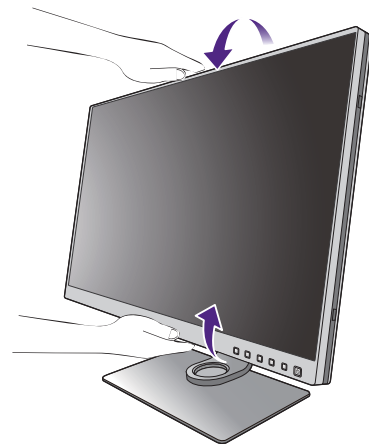
ゆっくりとモニターを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。



照明の反射を最小限に留めるために、モニタの位置とスクリーンの角度を調整してください。



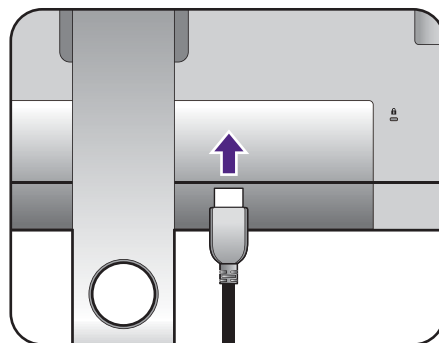
ご使用のモニターが、端から端までモニターの場合、取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの表面を指で強く押さないでください。スクリーンの角度を調整するには、図に示すようにモニタの上部と下部に手を置いてください。ディスプレイを強く押さえないでください。



2. PC ビデオケーブルを接続します。

HDMI ケーブルの接続

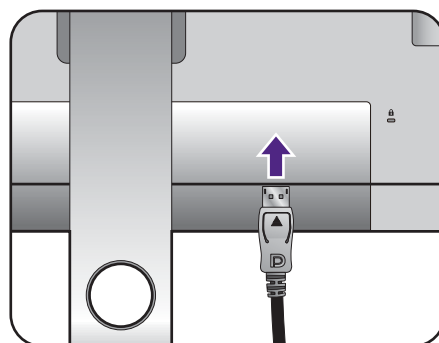
HDMI ケーブルのプラグを、モニタの HDMI ポートに接続します。ケーブルのもう片端を、デジタル出力装置の HDMI ポートに接続します。



DP ケーブルの接続

DP ケーブルのプラグをモニタのビデオソケットおよびコンピュータのビデオソケットに接続します。

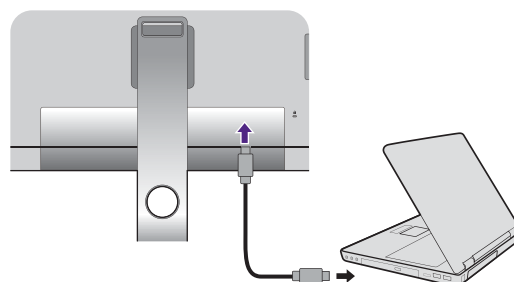
- モニタとコンピュータの電源を入れたら、画像が表示されていない場合は DP ケーブルを外してください。モニタを DP 以外のビデオ ソースに接続します。モニタの OSD メニューから **システム** および **DisplayPort** を選択し、**1.4** から **1.1** に設定を変更します。設定が完了したら、現在のビデオケーブルを一旦外し、DP ケーブルを接続します。OSD メニューを開く方法は、[38 ページの「基本メニュー操作」](#)をご覧ください。



USB Type-C ケーブルの接続

付属の USB Type-C ケーブルをモニタの USB Type-C ポートに接続します。ケーブルのもう片端を、ラップトップの USB Type-C ポートに接続します。ラップトップからモニタへ信号、音声、データも転送されます。

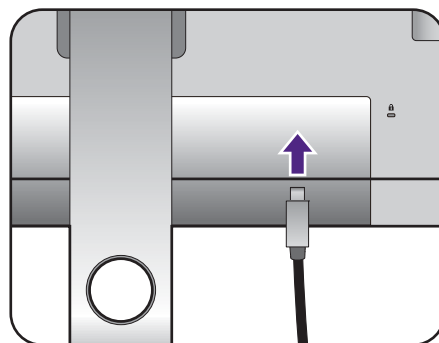
- モニターの Type-C ポートはデータのみを送信し、ラップトップへの電源供給はサポートしていません。接続されたラップトップへの追加の電源が必要です。



Mini DP ケーブルの接続

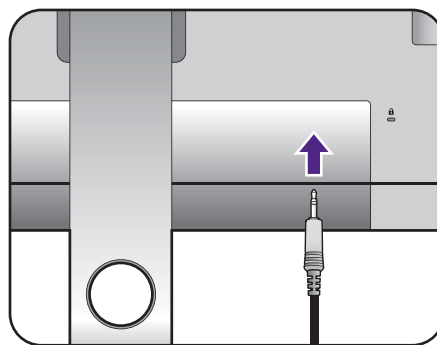
Mini DP ケーブルのプラグをモニタのビデオソケットおよびコンピュータのビデオソケットに接続します。

- 製品に同梱されているビデオケーブルと右図に示すソケットは、お住まい地域で販売される製品によって異なる場合があります。



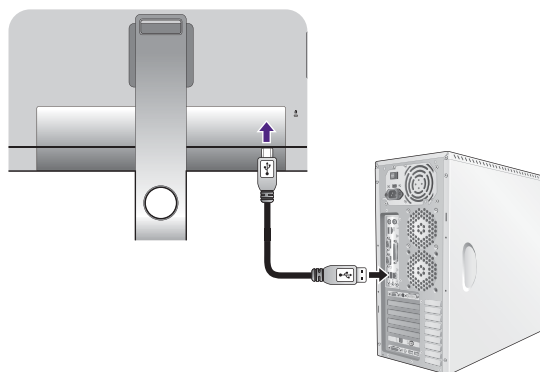
3. オーディオケーブルを接続します。

また、モニタの背面にあるヘッドフォンジャックにヘッドフォンを接続することもできます。



4. USB デバイスを接続します。

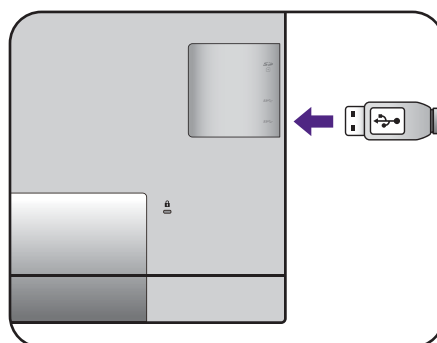
USB ケーブルで PC とモニタを接続します（モニタ背面にあるアップストリーム USB ポートを使用）。このアップストリーム USB ポートは、PC とモニタに接続されている USB デバイスの間でデータを通信します。



モニタの別の USB ポート（ダウンストリーム）を使って、USB デバイスを接続します。これらのダウンストリーム USB ポートは、USB デバイスとアップストリームポートの間でデータを通信します。



USB ハブ（ダウンストリームポート）は、USB Type-B または Type-C ポートのいずれかが使用されている場合に使用できます。



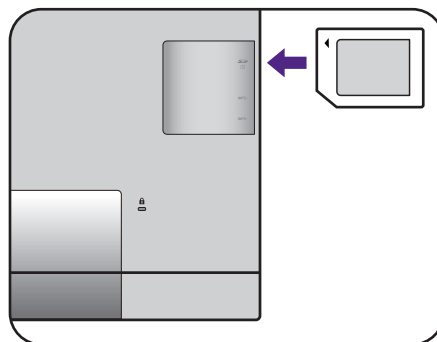
5. メモリ カードを挿入します。

SD または MMC メモリ カードをカードに表示してある方向に挿入します。



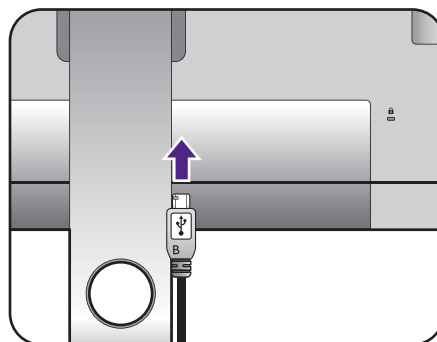
次のタイプのメモリ カードに対応しています。

- SD / SDHC / SDXC
- MMC



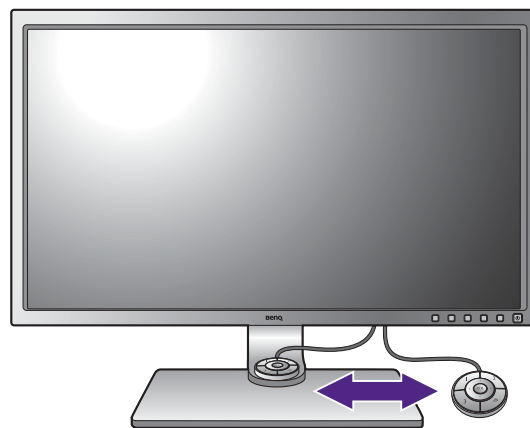
6. モニタに Hotkey Puck を接続します。

Hotkey Puck をモニタの背面にある mini USB ポートに繋ぎます（Hotkey Puck 接続専用）。




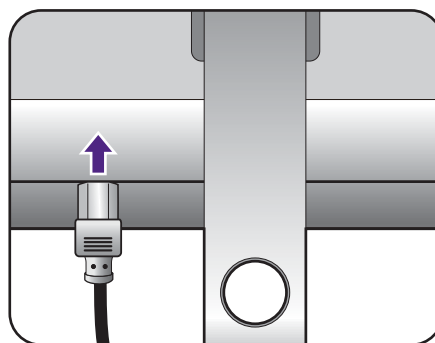
図に示すとおり、モニタ スタンドまたは好きな場所に Hotkey Puck を置きます。

Hotkey Puck についての詳細は、[36 ページの「Hotkey Puck」](#)をご覧ください。



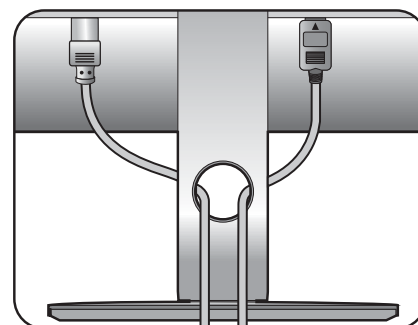
7. モニタに電源ケーブルを接続します。

モニタの背面の  と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。この時点ではまだコンセントにプラグを差し込まないでください。



8. ケーブルを整理する。

ケーブル管理ホールにケーブルを差し込みます。

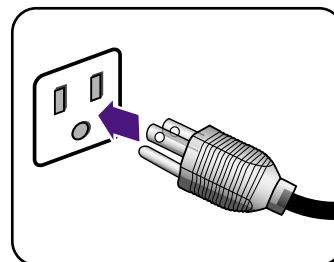


9. 電源に接続し、電源をオンにします。

電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れます。



地域によって製品図が異なる場合があります。

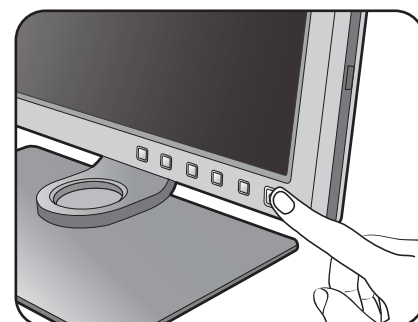


モニタの電源ボタンを押して、モニタをオンにします。

コンピュータの電源も入れて、[29 ページの「BenQ モニタの特長を生かすために」](#)の手順にしたがって、モニタソフトをインストールしてください。



本製品を長くお使いいただくため、電源の操作はコンピュータを使用して行ってください。

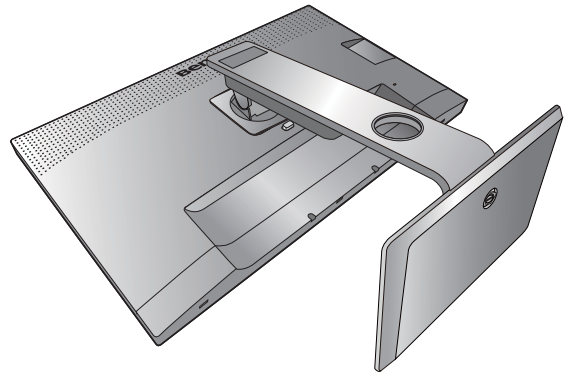


スタンドとベースの取り外し

1. モニタと作業場所の準備。

電源ケーブルを外す前にモニタの電源を切ります。
モニタ信号ケーブルを外す前に、コンピュータの電源も切ります。

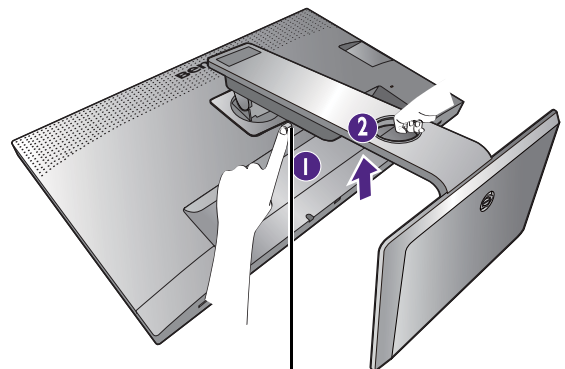
ベースを取り外す際モニタとスクリーンにキズがつかないように、机の上の物を一旦別の場所に移します。次にクッションとしてタオルなどの柔らかい物の上にスクリーンを下向きに置きます。



物や突起物がない平らで安定した場所に、モニタの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニタの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

2. モニタスタンドを外します。

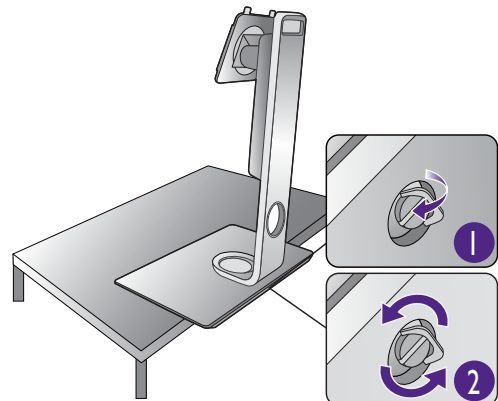
クイックリリースボタン (①) 押しながら、
スタンドをモニタから外します (②)。



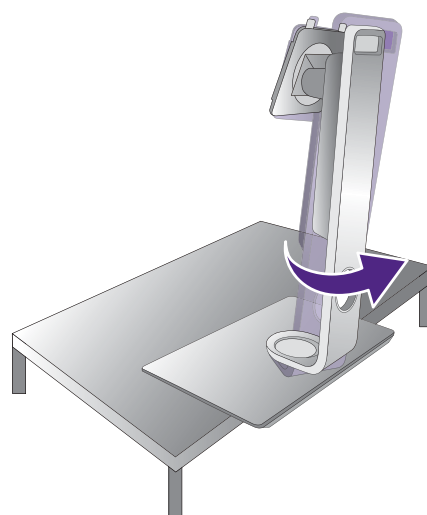
取り外しボタン

3. モニタのベースを外します。

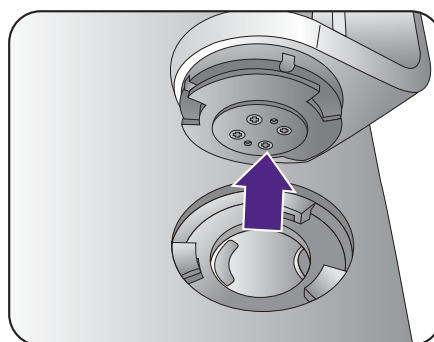
モニタベースの底面にある蝶ネジを外します。



スタンドを左回りにしっかりと回転させます。



スタンドからベースを外します。



シェーディング カバーの装着（任意）



光がスクリーンに反射して発生するグレアや反射を防止するために、シェーディング カバーを取り付けることができます（ご購入地域により付属している場合と、別途ご購入いただく場合があります）。



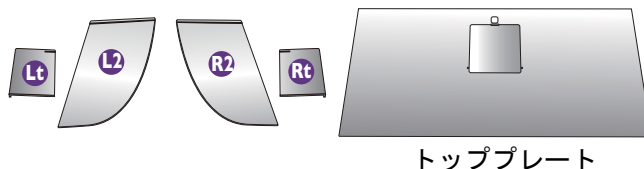
・シェーディング カバーとモニタが破損しないように注意してください。シェーディング カバーの部品は、モニタにしっかりと取り付けられるように設計されています。シェーディング カバーを無理に組み立てようとすると、破損してしまう場合があります。

・スクリーンの表面を指で強く押さないでください。

一部のプレートの内側に曲がった矢印が表示されています。取り付けの要件と印刷されているマークを参考に、横置きと縦置きに必要なプレートをそれぞれ準備してください。

横置き

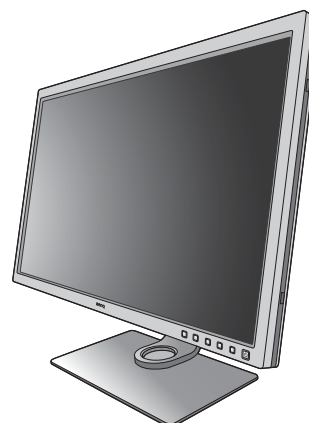
横置きに必要なプレート：



1. シェーディング カバーを取り付ける準備をします。

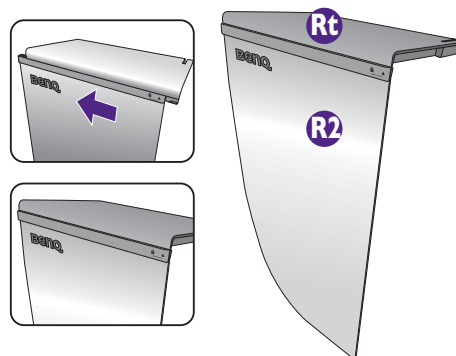
平坦な場所に置いたスタンドにモニタをまっすぐに取り付けます。モニタが横方向に回転するかどうか確認してください。

図を参考にして、注意しながら組み立ててください。



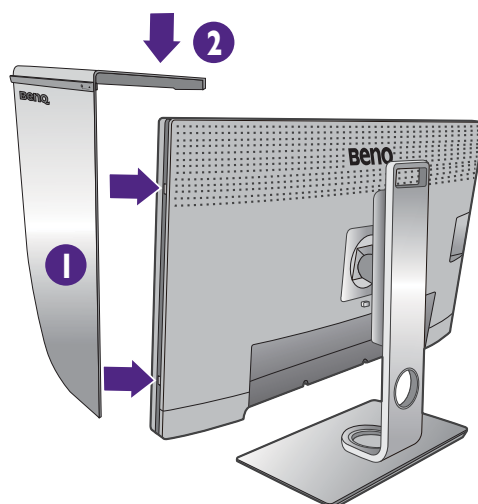
2. 右フッドを取り付けます。

プレート (Rt) 上の矢印とプレート (R2) の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート (Rt) を最後までしっかりとスライドさせます。



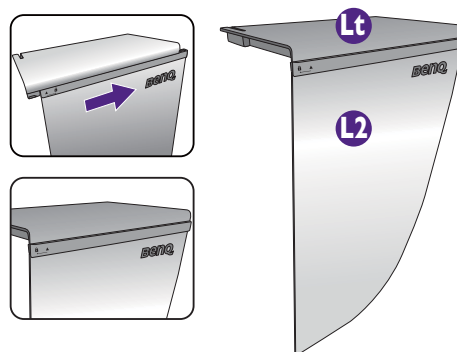
3. モニタの右側に取り付けます。

フード（プレート R2）のフックとモニタの右側にある穴を揃えて、フックを挿入します。その後で、プレート（Rt）がしっかりと収まるように押してください。



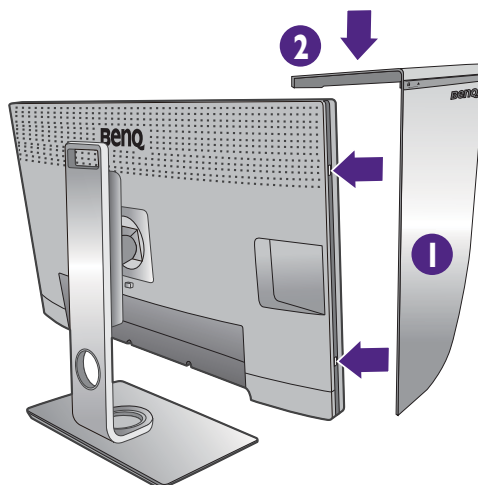
4. 左フードを取り付けます。

プレート（Lt）上の矢印とプレート（L2）の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート（Lt）を最後までしっかりとスライドさせます。



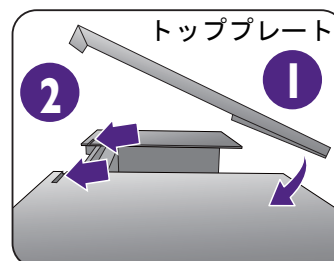
5. モニタの左側に取り付けます。

フード（プレート L2）のフックとモニタの左側にある穴を揃えて、フックを挿入します。その後で、プレート（Lt）がしっかりと収まるように押してください。



6. トッププレートを取り付けます。

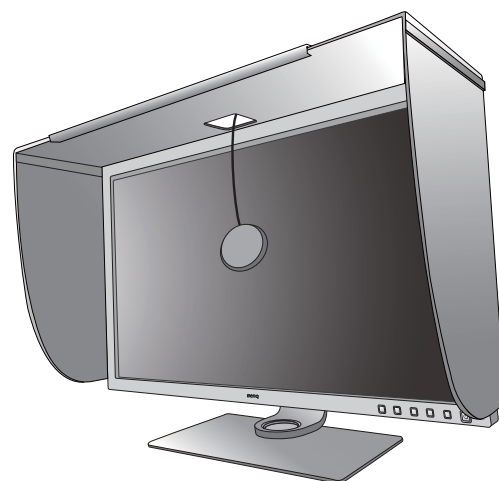
図に示すように、プレート（R2）とプレート（L2）にトッププレートを取り付けて、トッププレートを他のプレートの上端にあるノッチに通します。



7. 測色計でディスプレイの色を調整するには、測色計をインストールできるようにトッププレートのカバーをスライドさせます。



購入した測色計と付属のソフトウェア（**Palette Master Element** など）の取扱説明書の指示に従ってインストールと調整を行ってください。



縦置き

縦置きに必要なプレート：



1. シェーディング カバーを取り付ける準備をします。

平坦な場所に置いたスタンドにモニターをまっすぐに取り付けます。26 ページの「モニタの回転」に説明されているとおりにモニターが縦方向に回転するかどうか確認してください。

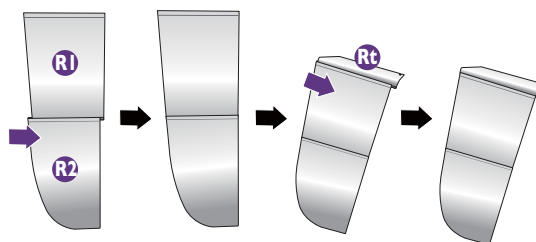
図を参考にして、注意しながら組み立ててください。



2. 右フッドを取り付けます。

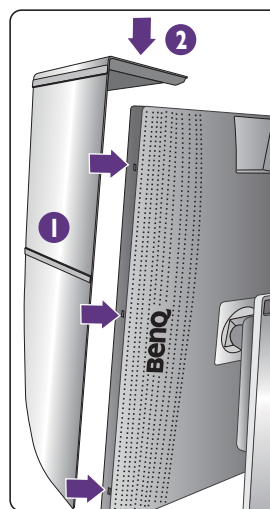
プレート (R1) 上の矢印とプレート (R2) の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート (R2) を最後までしっかりとスライドさせます。

プレート (Rt) 上の矢印とプレート (R1) の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート (R1) とプレート (R2) を最後までしっかりとスライドさせます。



3. モニタの右側に取り付けます。

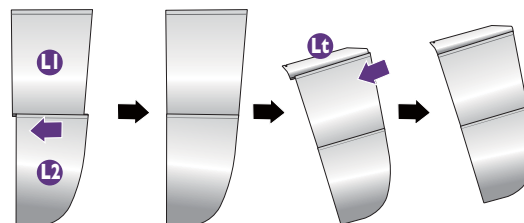
フッドのフックとモニタの右側にある穴を揃えて、フックを挿入します。その後、プレート (Rt) がしっかりと収まるように押してください。



4. 左フッドを取り付けます。

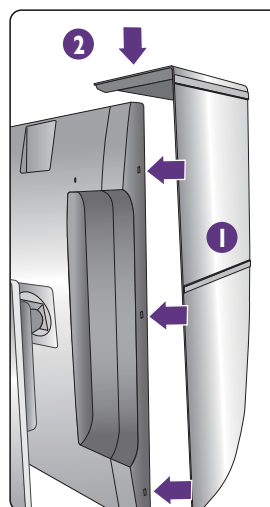
プレート (L1) 上の矢印とプレート (L2) の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート (L2) を最後までしっかりとスライドさせます。

プレート (Lt) 上の矢印とプレート (L1) の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート (L1) とプレート (L2) を最後までしっかりとスライドさせます。



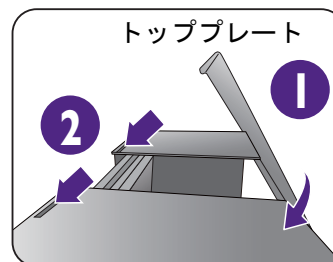
5. モニタの左側に取り付けます。

フッドのフックとモニタの左側にある穴を揃えて、フックを挿入します。その後、プレート (Lt) がしっかりと収まるように押してください。



6. トッププレートを取り付けます。

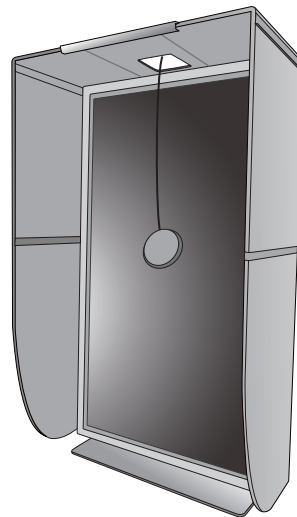
図に示すように、プレート (R2) とプレート (L2) にトッププレートを取り付けて、トッププレートを他のプレートの上端にあるノッチに通します。



7. 測色計でディスプレイの色を調整するには、測色計をインストールできるようにトッププレートのカバーをスライドさせます。

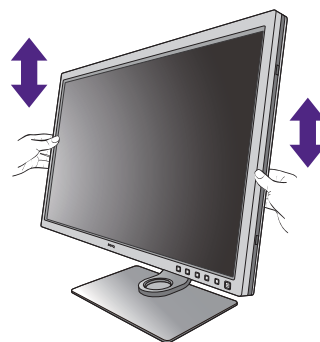


購入した測色計と付属のソフトウェア（**Palette Master Element** など）の取扱説明書の指示に従ってインストールと調整を行ってください。

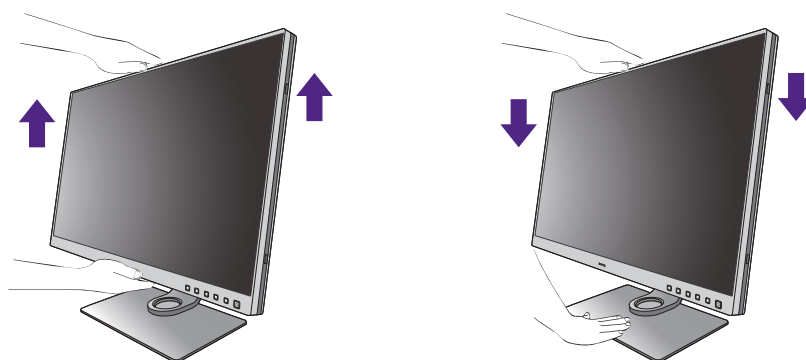


モニタの高さ調節

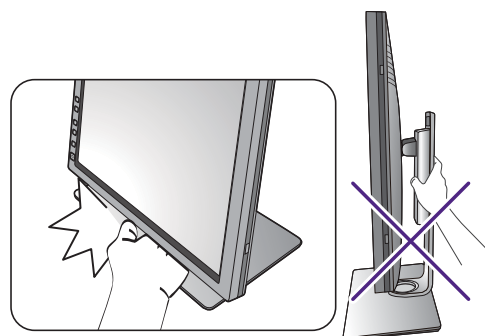
モニタの高さを調整するには、モニタの左右両側を持ち、モニタを下げたり、好きな高さに引き上げたりします。



ご使用のモニターが、端から端までモニターの場合、取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの表面を指で強く押さないでください。図のように画面の高さを調整してください。ディスプレイを強く押さえないでください。



- 高さ調整用スタンドの上部または下部、またはモニタの底面に手を添えると、モニタを上げ下げするときにケガをする恐れがありますので、これらの位置に手を添えないでください。この作業を行う場合は、お子様をモニタに近付けないでください。



- モニタがポートレートモードのときに高さ調整を行いたい場合は、ワイドスクリーンによりモニタを最低の高さまで下げることはできませんのでご注意ください。Hotkey Puckに当たらないように注意してください。



モニタの回転

! シューディングカバーを取り付ける前にモニターを回転させてください。詳細は、22 ページの「縦置き」を参照してください。

1. ディスプレイを回転させます。

モニタを縦方向に回転させるには、まずディスプレイを 90 度回転させる必要があります。

デスクトップを右クリックして、ポップアップメニューから画面の解像度を選択します。方向でポートレートを選択し、設定を適用します。



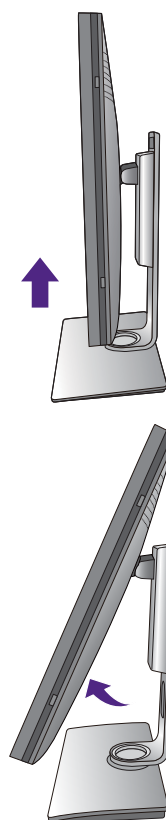
お客様の使用環境によって操作手順が異なります。詳細な手順等につきましてはご使用のパソコン本体のサポートセンターへご確認下さい。

2. モニタを最高の高さまで上げ、傾斜させます。

ディスプレイをゆっくりと持ち上げて、最高の高さまで上げます。次にモニタを傾けます。



モニタを横置きモードから縦置きモードに回転できるように、モニタが縦方向に伸びるはずですが、



3. 図に示す通り、モニタを右回りに 90 度回転させます。



回転させるときに LCD ディスプレイの角がモニターベースに当たらないように、まずモニタを最高の高さまで引き上げてください。モニタの周囲はケーブルを接続するのに十分なスペースを保ち、周囲には物を置かないでください。接続した USB 周辺機器とオーディオケーブルを先に外します。

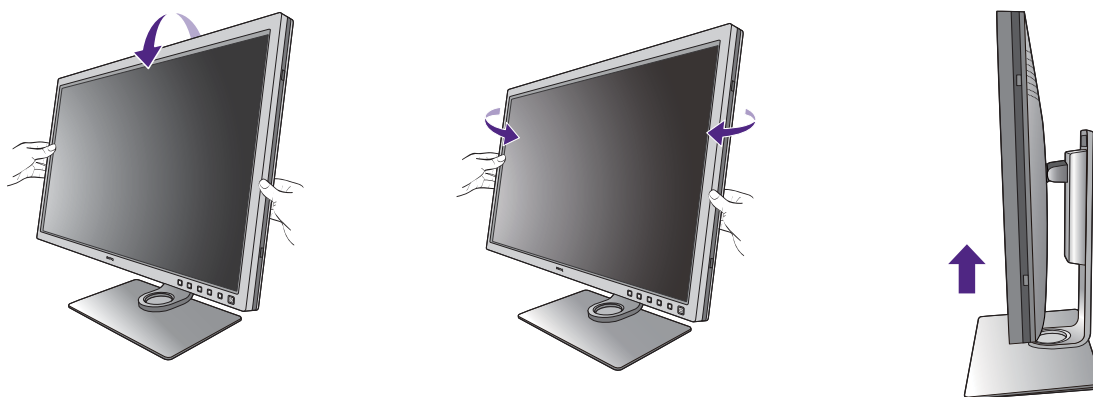


4. モニタを適切な角度に調整します。



表示角度の調整

上下、左右、高さを調整して、モニターを見やすい角度に合わせてください。詳細は、製品の仕様をご覧ください。



ご使用のモニターが、端から端までモニターの場合、取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの表面を指で強く押さないでください。

モニター取り付けキットの使用法

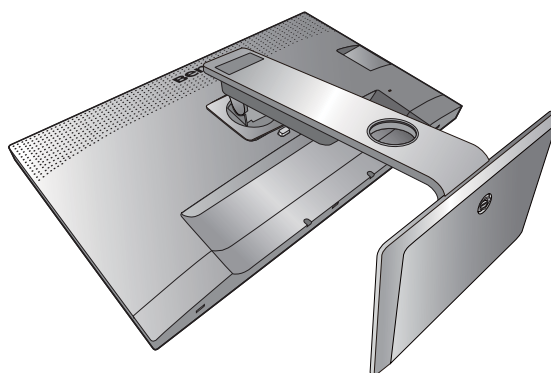
LCD モニタの背面には 100mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニターを壁に設置することができます。モニター取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

注意事項

- モニターおよびモニター取り付けキットは、平らな壁面に付けてください。
- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニターの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、製品の仕様をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニターから外すときには、まずモニターのスイッチと電源を切ってください。

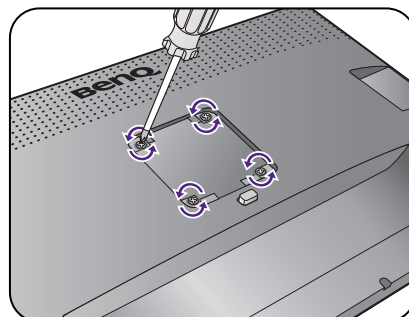
1. モニタースタンドを外します。

スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。ステップ 1 から 2 に従って、モニタースタンドを取り外します [18 ページの「スタンドとベースの取り外し」](#)。



2. 後ろカバーのネジを外します。

プラスドライバーを使って、後ろカバーのネジを緩めてください。ヘッドが磁石になっているドライバーを使用すると、ネジを紛失するのを防止することができます。



- 将来モニタースタンドを使用する可能性がある場合は、モニターベース、スタンド、ネジは保管しておいてください。

3. 購入された壁設置用ブラケットの説明書をお読みになり、モニターを正しく設置してください。

- 4 つの M4 x 10 mm ネジを使って VESA 標準壁取り付けブラケットをモニターに固定します。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サービス担当者までお問い合わせください。

BenQ モニタの特長を生かすために

BenQ LCD モニタの利点を最大限に生かすには、BenQ LCD Monitor CD-ROM に格納されている BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする必要があります。

BenQ LCD モニタを接続、インストールする状況に応じて、BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする手順が変わります。これらの状況とは、使用する Microsoft Windows のバージョン、モニタを接続し、ドライバをインストールするコンピュータが新しいものであるかどうか（既存のモニタドライバが存在しないかどうか）、または既存のドライバを新しいモニタ用にアップグレードするかどうか（既存のモニタドライバが存在する）などを指します。

いずれの場合にしても、次回コンピュータの電源を入れるとき（コンピュータにモニタを接続した後）、Windows は自動的に新しい（または異なる）ハードウェアを識別し、新しいハードウェアが検出され、**新しいハードウェアの検出ウィザード**が起動します。

モニタモデルを選択するように要求される場所まで、ウィザードの指示にしたがってください。このとき、**ディスク使用ボタン**をクリックして BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入し、適切なモニタモデルを選択します。自動インストール（新しいモニタ）またはアップグレード（既存のモニタ）についての詳細と、詳しい手順は、次を参照してください。

- [30 ページの「新しいコンピュータにモニタをインストールするには」](#)。
- [31 ページの「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」](#)。



- ログインするためにユーザー名とパスワードの入力が必要な Windows コンピュータにモニタドライバをインストールするには、管理者の権限でログオンするか、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。また、セキュリティ設定が施されたネットワークにコンピュータを接続している場合は、ネットワークポリシーによりコンピュータにドライバをインストールできない場合があります。
- 購入された製品のモデル名は、モニタの背面の仕様ラベルに記載されています。

新しいコンピュータにモニタをインストールするには

ここでは、まだモニタドライバが何もインストールされていない新しいコンピュータで BenQ LCD モニタドライバを選択し、インストールする手順を説明します。この手順は未使用のコンピュータで、BenQ LCD モニタが初めて接続するモニタである場合にのみしたがってください。



すでに他のモニタを接続したことがある、使用済みのコンピュータに BenQ LCD モニタを接続する場合は（すでにモニタドライバがインストールされている場合）この手順にしたがうことはできません。「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」の手順にしたがってください。

1. セクション 13 ページの「モニタハードウェアの取り付け方法」の手順にしたがってください。

Windows が起動すると、新しいモニタが自動的に検出され、新しいハードウェアの検出ウィザードが起動します。ハードウェアドライバのインストールオプションが表示されるまで、画面の指示にしたがってください。

2. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。
3. デバイスに最適なドライバを検索するオプションをチェックし、次へをクリックします。
4. CD-ROM drives オプションをチェックし（その他のオプションはチェックしない）、次へをクリックします。
5. ウィザードが正しいモニタ名を選択したことを確認し、その後で次へをクリックします。
6. 完了をクリックします。
7. コンピュータを再起動します。

既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには

ここでは、Microsoft Windows コンピュータ上で既存のモニタドライバを手動で更新する方法を説明します。現時点では、Windows 10、Windows 8 (8.1)、Windows 7 などのオペレーティングシステム (OS) と互換性があることが確認されています。

モニタドライバをインストールするには、BenQ LCD Monitor CD-ROM から使用するモニタモデル用の適切な情報ファイル (.inf) を選択し、Windows に相当するドライバを CD からインストールさせる必要があります。必要な作業は自動的に行われます。Windows には自動的に作業を行い、ファイル選択とインストール手順をガイドしてくれるデバイスドライバのアップグレード ウィザードが用意されています。

詳細は、下記を参照してください。

- [32 ページの「Windows 10 システムへのインストール方法」](#)。
- [33 ページの「Windows 8 \(8.1\) システムへのインストール方法」](#)。
- [34 ページの「Windows 7 システムへのインストール方法」](#)。

Windows 10 システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

スタート → 設定 → デバイス → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバータブをクリックし、ドライバーの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD モニタ CD-ROM を挿入します。

7. ドライバ ソフトウェアの更新ウィンドウで コンピュータからドライバ ソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください : d:\BenQ_LCD\Driver\
(d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

カーソルをスクリーンの右下に動かすか、キーボードの「Windows + C」ボタンを押すとチャームバーが開きます。設定 → コントロールパネル → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、個人設定 → ディスプレイ → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。

7. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください：d:\BenQ_LCD\Driver\ (d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 7 システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

スタート→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、個人設定→ディスプレイ→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。

7. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください：d:\BenQ_LCD\Driver\ (dにはCD-ROMドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

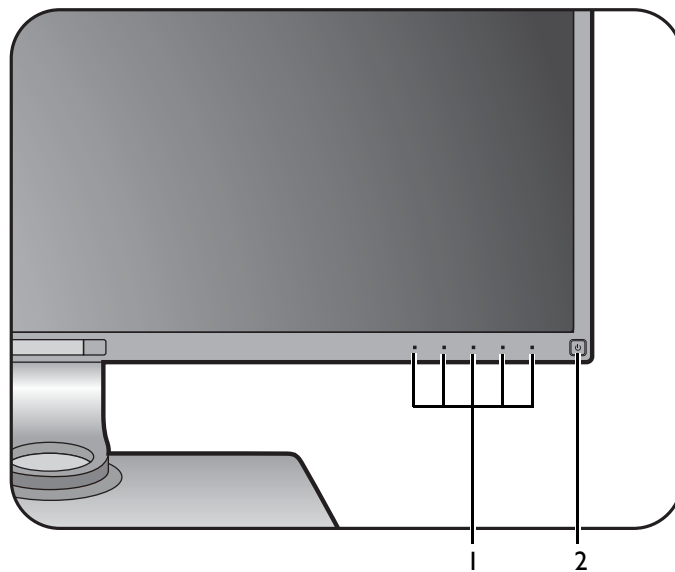
コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

モニタの調整

コントロールパネル



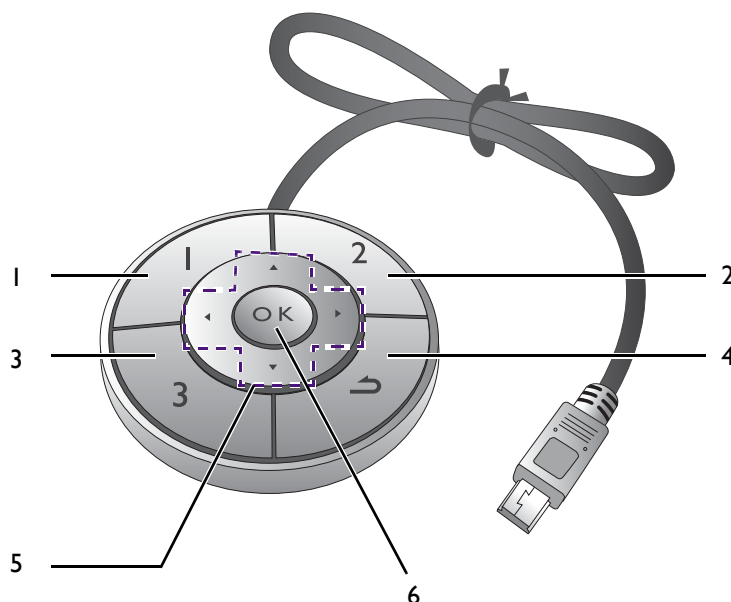
番号	名前	説明
1.	コントロールキー	画面に表示されている機能やメニューアイテムにアクセスします。それぞれのキーの右側にあります。
2.	電源キー	電源をオン/オフします。

Hotkey Puck

コントロールキーとは別に、Hotkey Puck を使用しても OSD メニューに素早くアクセスすることができます。



使用する前に、Hotkey Puck をモニタに接続する必要があります。セクション 16 ページの「モニタに Hotkey Puck を接続します。」の手順にしたがってください。



番号	名前	説明
1.	コントローラキー 1	<ul style="list-style-type: none">• Adobe RGB (カラーモード) に切り替わります。• 5 秒間押したままにすると、オプションリストが表示されます。▲ または ▼ を押してセットアップメニューの他の機能を選択し、OK で確定してください。
2.	コントローラキー 2	<ul style="list-style-type: none">• sRGB (カラーモード) に切り替わります。• 5 秒間押したままにすると、オプションリストが表示されます。▲ または ▼ を押してセットアップメニューの他の機能を選択し、OK で確定してください。
3.	コントローラキー 3	<ul style="list-style-type: none">• モノクロ (カラーモード) に切り替わります。• 5 秒間押したままにすると、オプションリストが表示されます。▲ または ▼ を押してセットアップメニューの他の機能を選択し、OK で確定してください。
4.	戻るボタン (↶)	<ul style="list-style-type: none">• OSD を終了します。• 前のメニューに戻ります。

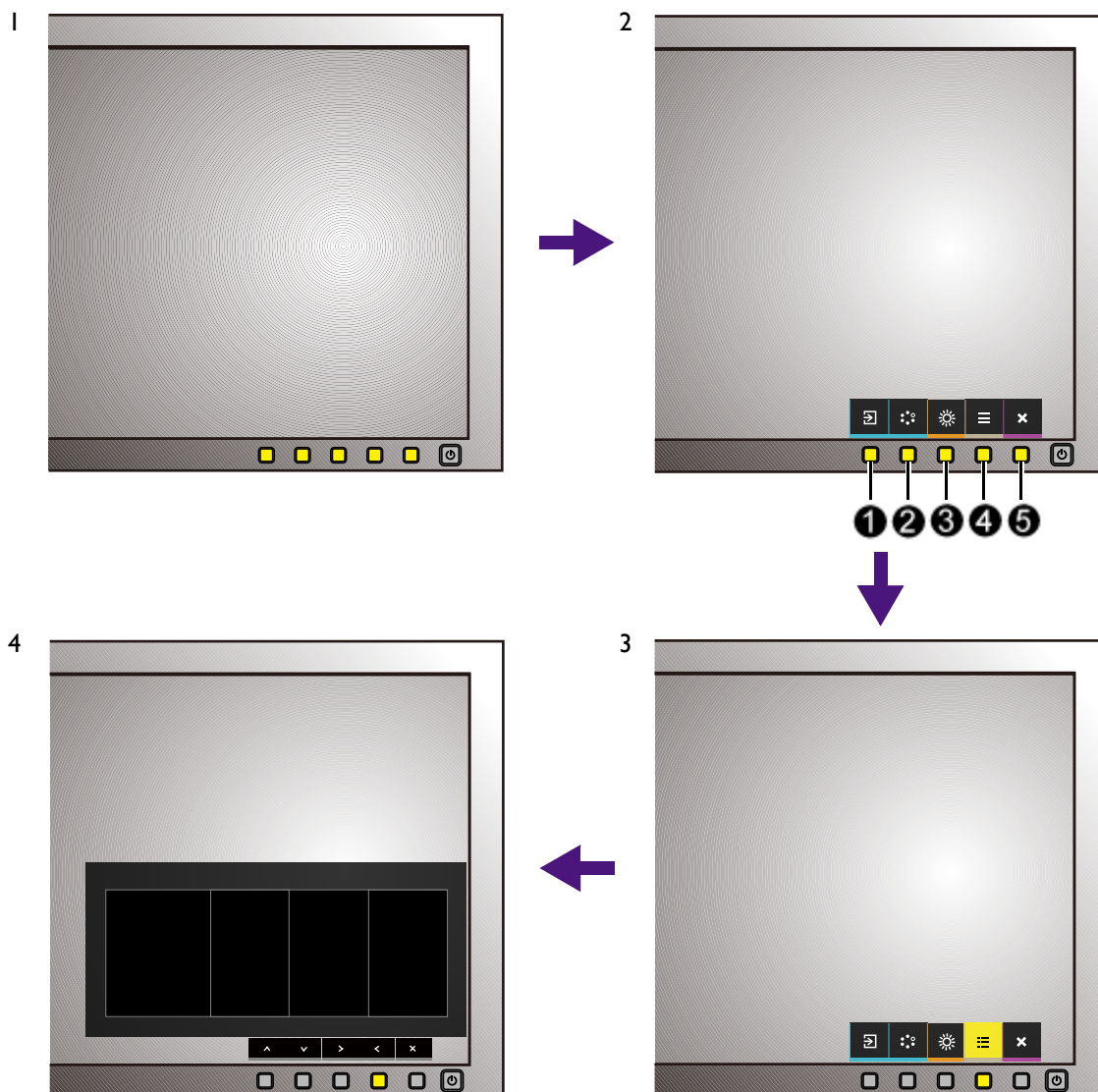
番号	名前	説明
5.	ナビゲーションボタン (▲ / ▼ / ◀ / ▶)	<ul style="list-style-type: none"> • ▲: 上 / 設定を上げます。 • ▼: 下 / 設定を下げます。 • ▶: サブメニューが開きます。 • ◀: 前のメニューに戻ります。
6.	OK キー (OK)	<ul style="list-style-type: none"> • ホットキーメニューがアクティベートされます。 • メニューアイテムを選択します。




Hotkey Puck は BenQ LCD モニタ専用に設計されており、対応モデルでしかご使用いただけません。
Mini USB ポートでこれを他のデバイスに接続しないでください。

基本メニュー操作

すべての OSD（On Screen Display）メニューには、コントロールキーでアクセスできます。モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。



1. コントロールキーをどれでも押します。または、Hotkey Puck で OK キーを押してください。
2. するとホットキーメニューが表示されます。左3個のコントロールはカスタムキーで、特定機能にアクセスするよう設計されています。
3.  (メニュー) を選択してメインメニューを開きます。
4. メインメニューでコントロールキーの横にあるアイコンに従って、調整または選択します。メニューオプションについての詳細は、[43 ページの「メインメニューのナビゲート」](#)を参照してください。

番号	ホットキーメニューの OSD	メインメニューの OSD アイコン	機能
①	カスタム キー 1	∧	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトでは、これは入力用のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、39 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 上 / 設定を上げます。
②	カスタム キー 2	∨	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトでは、これはカラーモード用のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、39 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 下 / 設定を下げます。
③	カスタム キー 3	> / ✓	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトでは、これは輝度用のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、39 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 サブメニューが開きます。 メニューアイテムを選択します。
④	メニュー	<	<ul style="list-style-type: none"> メインメニューを有効にします。 前のメニューに戻ります。
⑤	終了	×	OSD を終了します。



- OSD = オンスクリーン ディスプレイ。
ホットキーはメインメニューが表示されていないときにしか使用できません。ホットキーはキーを何も押さなければ数秒で消えます。
- OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

ホットキーのカスタマイズ

左 3 つのコントロールキー（カスタムキーとも呼びます）はホットキーとして機能し、あらかじめ設定された機能を直接実行できます。これらのキーのデフォルト設定は別の機能に変更することができます。

- コントロールキーまたは Hotkey Puck の OK キーを押すと、ホットキーメニューが開きます。☰（メニュー）を選択してメインメニューを開きます。
- システムを選択します。
- 変更したいカスタムキーを選択します。

- サブメニューでこのキーに割り当てたい機能を選択します。設定が完了すると、メッセージが表示されます。



モニタのコントロールキーの他にも、Hotkey Puck のコントローラキー 1/2/3 もホットキーとしてお使いいただけます。コントローラキー (1/2/3) の1つを 5 秒間押したままにすると、オプションリストが表示されます。▲ または ▼ を押してセットアップメニューの他の機能を選択し、OK で確定してください。または、システム > コントローラキー 1/2/3 を選択して設定することもできます。

HDR テクノロジーを使う



- 本製品は、HDR10 テクノロジーに対応しています。
- 本書に記載する HDR 対応デバイスおよびコンテンツに関する情報は、制作段階における最新の情報です。最新情報については、デバイスの製造元やコンテンツプロバイダーにお尋ねください。

HDR 機能を有効にするには、互換性のあるプレーヤーとコンテンツが必要です。

- 4K HDR プレーヤーの準備ができていないか確認してください。次の名前と解像度のプレーヤーがサポートされています。

4K で一般的に使用される名前 (メーカーによって異なります)	4K、4K Ultra HD、UHD、UHD 4K、Ultra HD、2160p
対応解像度とモデル	3840 x 2160 @ 24 Hz、50 Hz、60 Hz
HDR10 で一般的に使用される名前 (メーカーによって異なります)	HDR Premium、High Dynamic Range、HDR、Ultra HD Premium

- HDR コンテンツがあるか確認してください。コンテンツは 4K UHD (Blue-Ray) または Xbox One S および PS4 Pro の新しい HDR ゲームを入力源とします。
- プレーヤーとモニタが付属の HDMI ケーブルか、HDMI High Speed を受けているか、HDMI Premium を受けている HDMI ケーブルで接続されているか確認してください。

HDR 機能を有効にする

- コントロールキーまたは Hotkey Puck の OK キーを押すと、ホットキーメニューが開きます。☐ (メニュー) を選択してメインメニューを開きます。
- カラー調整とカラーモードを選択します。
- HDR を選択します。OSD メッセージが表示されます。
 - HDR : オン :** コンテンツ プレーヤーおよびコンテンツが HDR に対応しており、HDR 機能が有効になっていることを意味しています。モニタは ST2084 規格に基づいて HDR コンテンツを処理します。
 - HDR : エミュレート :** 入力コンテンツは HDR に対応しておらず、モニタは HDR エミュレート モードになっていることを意味しています。40 ページの「HDR テクノロジーを使う」をお読みにになり、サポートされるプレーヤー、コンテンツ、認証されたケーブルが使用されているか確認してください。

ディスプレイの色の調整

ディスプレイの色を調整するには、次のいずれかを行ってください。

- カラー調整 > カラーモードから標準のカラー設定を適用します。

- 関連する OSD メニューでディスプレイとカラー設定を手動で変更します。設定したカラーモードによって、設定できるカラー調整のオプションが異なります。詳細は、50 ページの「各カラーモードのメニュー オプション」を参照してください。調整が完了したら、カラー調整 > 色設定を保存を選択するとカスタマイズした設定を保存できます。
- 測色計（別売り）と **Palette Master Element** という付属のソフトウェアと合わせて使用し、ディスプレイの色を最適化します。ソフトウェアのダウンロードと詳細については、ウェブサイトをご覧ください（Palette Master Element 使用説明書）。
 - <http://www.benq.com/product/monitor/sw320/downloads/> (SW320)
 - <http://www.benq.com/product/monitor/sw271/downloads/> (SW271)
- 調整結果はカラー調整 > カラーモード > 校正 1 または校正 2 に保存できます。

画面モードの調整

16:9 以外の縦横比、購入されたモデルのパネルサイズとは異なるサイズの画像を表示するには、モニタで画面モードを調整します。

1. コントロールキーまたは Hotkey Puck の OK キーを押すと、ホットキーメニューが開きます。☰（メニュー）を選択してメインメニューを開きます。
2. 表示と縦横比を選択します。
3. 適切な画面モードを選択してください。設定は直ちに反映されます。

適切な画像モードを選択する

このモニタには、さまざまな画像タイプに合った画像モードがいくつか用意されています。画像モードの種類については、46 ページの「カラーモード」をご覧ください。

任意の画像モードを選択できるように、カラー調整とカラーモードを選択します。

PIP/PBP モードでのビデオ ソース選択（PIP/PBP 機能のあるモデル専用）

モニタはビデオソースを HDMI、DP、mini DP と USB-C（すべて利用可能な場合）があり、そして最初に利用できるものを表示します。PIP/PBP モードでは、このビデオソースがメイン ソースになります。53 ページの「PIP/PBP ソース」でメニューから PIP/PBP モードの 2 番目のソースを決定する必要があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。


メイン ソースとサポートされる 2 番目のソースは、次の表を参照してください。

SW320		可能な 2 番目のソース			
		入力	HDMI	DP	Mini DP
メインソース	HDMI			V	V
	DP		V		V
	Mini DP		V	V	

SW271

		可能な 2 番目のソース				
		入力	HDMI-1	HDMI-2	DP	USB-C
メインソース	HDMI-1			✓	✓	✓
	HDMI-2		✓		✓	✓
	DP		✓	✓		✓
	USB-C		✓	✓	✓	

メインメニューのナビゲート

モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。コントロールキーまたは Hotkey Puck の OK キーを押すと、ホットキーメニューが開きます。 (メニュー) を選択してメインメニューを開きます。詳細は、[38 ページの「基本メニュー操作」](#)を参照してください。

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



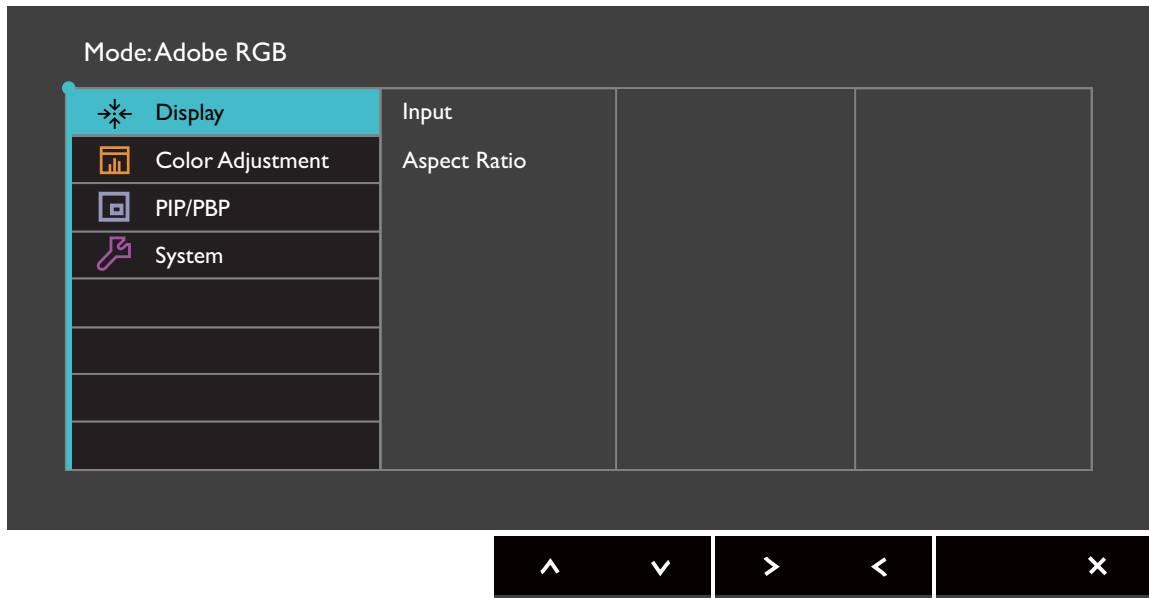
OSD メニュー言語は購入された地域で提供される製品により異なる場合があります。詳細は、[システムと OSD 設定の 56 ページの「言語」](#)を参照してください。












各メニューについての詳細は、次のページを参照してください。

- [44 ページの「表示メニュー」](#)
- [46 ページの「カラー調整メニュー」](#)
- [52 ページの「PIP/PBP メニュー」](#)
- [55 ページの「システムメニュー」](#)

表示メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。

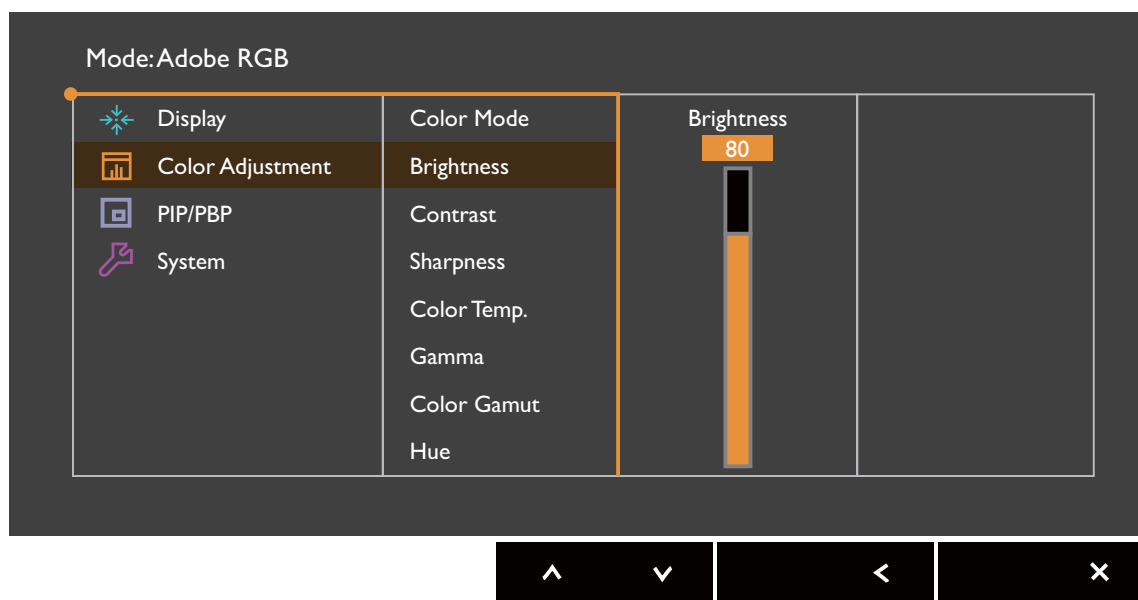













1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使って表示を選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能		範囲
入力	ビデオケーブルの接続タイプに応じて入力を変更してください。		(SW320) ・ HDMI ・ DP ・ Mini DP (SW271) ・ HDMI-1 ・ HDMI-2 ・ DP ・ USB-C
縦横比	この機能は 16:9 以外の縦横比の画像を幾何学的に歪ませることなく、正しく表示させます。		
	全画面	入力画像をスクリーンに合わせて表示させます。縦横比が 16:9 の画像に適しています。	
	縦横比	入力画像は幾何学的歪みを生じさせないように、できるだけ画面いっぱいに表示されます。	
	1:1	入力画像はサイズを変更せずに、そのまま最高解像度で表示されます。	


カラー調整メニュー


選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。





1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使ってカラー調整を選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能	範囲
カラーモード	画面に表示する画像の種類に最もあったカラーモードを選択します。	
	Adobe RGB	Adobe® RGB 対応周辺機器でより忠実に色を再現します。
	sRGB	sRGB 対応周辺機器でより忠実に色を再現します。

アイテム	機能		範囲
モノクロ	モノクロのテーマを適用します。		<ul style="list-style-type: none"> • レベル 1 • レベル 2 • レベル 3
Rec.709	標準 Rec.709 でより忠実に色を再現します。		
DCI-P3	標準 DCI-P3 でより忠実に色を再現します。		
HDR	High Dynamic Range (HDR) テクノロジーで最高のカラーマッチングを実現します。		
DICOM (SW271 のみ)	DICOM 画像を見るときに使用します。医療用画像の表示にお勧めします。  DICOM は医療における Digital Imaging and Communications の略語であり、医療用画像の取り扱い、保管、印刷、および送信の規格です。		
暗室	照明が暗いポストプロセッシング環境で画像を編集したり、表示したりするときに適しています。このモードは、シェードのシャープネスと鮮明さを向上させ、詳細をはっきりと表示します。		
校正 1	Palette Master Element という付属のキャリブレーション ソフトウェアと測色計（別売り）で最適化されたキャリブレーション結果を適用します。ソフトウェアのダウンロードと詳細については、ウェブサイトをご覧ください（Palette Master Element 使用説明書）。		
校正 2			
校正 3 (SW271 のみ)			<ul style="list-style-type: none"> • http://www.benq.com/product/monitor/sw320/downloads/ (SW320) • http://www.benq.com/product/monitor/sw271/downloads/ (SW271)
ユーザー 1	ユーザー定義による色設定の組み合わせを適用します。		
ユーザー 2			
CAD / CAM (SW320 のみ)	CAD / CAM ソフトウェアを使用する場合、コントラストを向上させます。		

アイテム	機能		範囲
	デザイン (SW320 のみ)	暗いシャドウのコントラストを向上させるため、デザインを制作するときに作業がしやすくなります。	0 ~ 10
輝度	明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。		0 から 100
コントラスト	暗いエリアと明るいエリアの差を調整します。		0 から 100
シャープネス	被写体の鮮明さを調整します。		0 から 10
色温度	5000K	<p>画像に色合い（寒色または暖色）を適用します。色温度の単位は K (Kelvin) 度です。色温度を低くするとディスプレイが赤くなり、色温度を高くすると青くなります。</p>  <p>設定が調整されていると、一部のカラーグラデーションが表示されない場合があります。</p>	
	6500K		
	9300K		
	カスタム	色温度を 100K 毎に調整できます。	5000K から 9300K
	ユーザー設定	赤、緑、青の原色を混ぜ合わせることによって、画像の色合いを変更します。次に R （赤）、 G （緑）、 B （青）メニューに進み、設定を変更します。この値を下げると画像の各色が変わります。（たとえば、青のレベルを下げると、黄色がかかった色合いになります。緑のレベルを下げると、画像はマゼンタに近い色になります。）	<ul style="list-style-type: none"> • R (0 から 100) • G (0 から 100) • B (0 から 100)
ガンマ	トーンの輝度を調整します。		<ul style="list-style-type: none"> • 1.6 • 1.8 • 2.0 • 2.2 • 2.4 • 2.6

アイテム	機能		範囲
色域 (カラーモードが Adobe RGB、sRGB、Rec.709、DCI-P3 に設定されている場合には有効になりません)	Adobe RGB	Adobe® RGB 対応周辺機器に適しています。	
	sRGB	sRGB 対応周辺機器に適しています。	
	Rec.709	標準 Rec.709 でより忠実に色を再現します。	
	DCI-P3	標準 DCI-P3 でより忠実に色を再現します。	
色相	人間の目に映る色の濃淡を調整します。  設定が調整されていると、一部のカラーグラデーションが表示されない場合があります。		<ul style="list-style-type: none"> • R • G • B • C • M • Y
彩度	色の純度を調整します。  設定が調整されていると、一部のカラーグラデーションが表示されない場合があります。		<ul style="list-style-type: none"> • R • G • B • C • M • Y
黒レベル	暗いエリアのルミナンスを調整します。		0 から 100
色設定を保存	カスタマイズした色の新しい設定を保存します。		<ul style="list-style-type: none"> • ユーザーモード 1 • ユーザーモード 2
色のリセット	カスタム設定色をデフォルト値に戻します。		<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ

各カラーモードのメニューオプション

設定したカラーモードによって、設定できるカラー調整のオプションが異なります。カラーモードとディスプレイオプションは次のとおりです。

カラーモード	設定								
	輝度	コントラスト	シャープネス	色温度	ガンマ	色域	色相	彩度	黒レベル
Adobe RGB	✓	✓	✓	5000K / 6500K	2.2	Adobe RGB	不可	不可	✓
sRGB	✓	✓	✓	5000K / 6500K	2.2	sRGB	不可	不可	✓
モノクロ (*)	✓	✓	✓	不可	不可	不可	不可	不可	不可
Rec.709	✓	✓	✓	6500K	2.2 / 2.4	Rec.709	不可	不可	✓
DCI-P3	✓	✓	✓	x=0.314, y=0.351	2.2 / 2.4 / 2.6	DCI-P3	不可	不可	✓
暗室	✓	✓	✓	不可	不可	Adobe RGB / sRGB	不可	不可	不可
HDR	不可	不可	✓	不可	不可	不可	不可	不可	不可
校正 1	不可	不可	✓	不可	不可	不可	✓	✓	不可
校正 2	不可	不可	✓	不可	不可	不可	✓	✓	不可
ユーザー 1	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ユーザー 2	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
CAD/CAM	✓	✓	✓	不可	不可	Adobe RGB	不可	不可	不可
デザイン (**)	✓	✓	✓	不可	不可	Adobe RGB / sRGB	不可	不可	✓



- V: すべてのオプションを調整できます。
- 不可: すべてのオプションは調整できません。
- *: 3段階で調整できます。
- **: 10段階で調整できます。

カラーモード	設定								
	輝度	コントラスト	シャープネス	色温度	ガンマ	色域	色相	彩度	黒レベル
Adobe RGB	✓	✓	✓	5000K / 6500K	2.2	Adobe RGB	不可	不可	✓
sRGB	✓	✓	✓	5000K / 6500K	2.2	sRGB	不可	不可	✓
モノクロ (*)	✓	✓	✓	不可	不可	不可	不可	不可	不可
Rec. 709	✓	✓	✓	6500K	2.2 / 2.4	Rec. 709	不可	不可	✓
DCI-P3	✓	✓	✓	x=0.314, y=0.351	2.2 / 2.4 / 2.6	DCI-P3	不可	不可	✓
DICOM	✓	✓	✓	7500K	不可	パネルネイティブ	不可	不可	不可

SW271

設定

カラーモード	輝度	コントラスト	シャープネス	色温度	ガンマ	色域	色相	彩度	黒レベル
暗室	√	√	√	不可	不可	Adobe RGB / sRGB	不可	不可	不可
HDR	不可	不可	√	不可	不可	不可	不可	不可	不可
校正 1	不可	不可	√	不可	不可	不可	√	√	不可
校正 2	不可	不可	√	不可	不可	不可	√	√	不可
校正 3	不可	不可	√	不可	不可	不可	√	√	不可
ユーザー 1	√	√	√	√	√	√	√	√	√
ユーザー 2	√	√	√	√	√	√	√	√	√

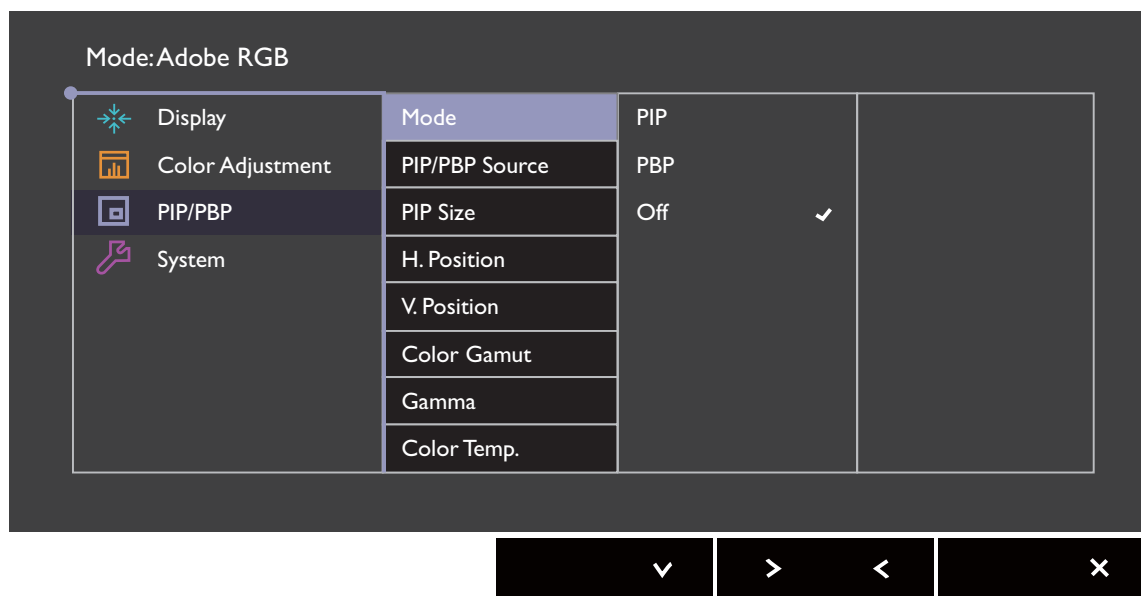


- V : すべてのオプションを調整できます。
- 不可 : すべてのオプションは調整できません。

- * : 3 段階で調整できます。

PIP/PBP メニュー


選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューから (メニュー) を選択します。
2. または を使って **PIP/PBP** を選択します。
3. を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
4. または を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

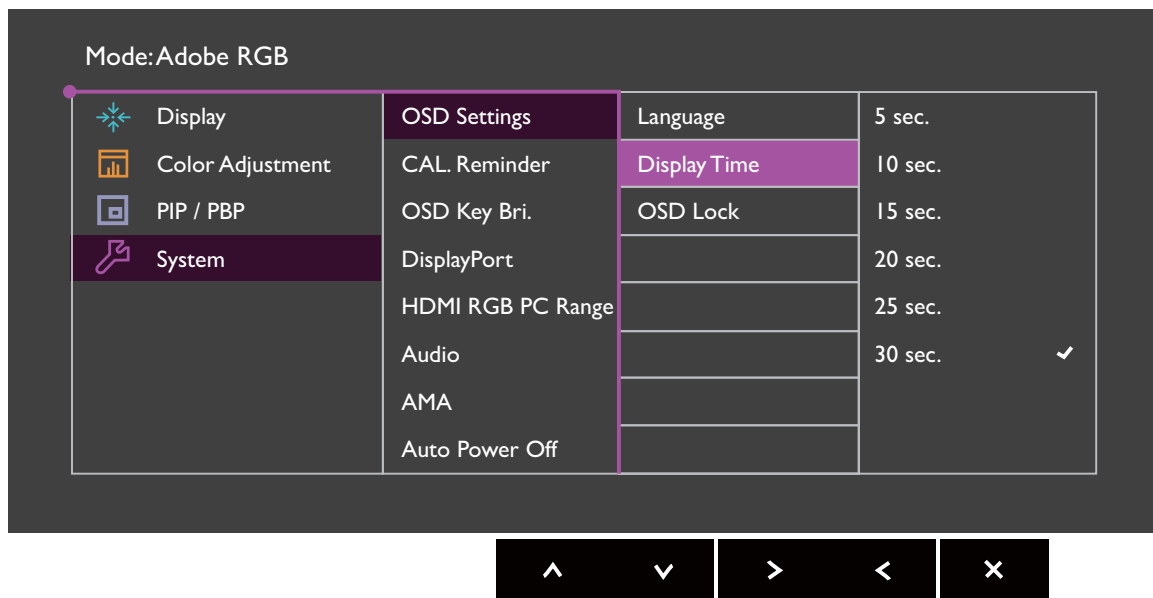
アイテム	機能		範囲
カラーモード	PIP モードまたは PBP モードを設定します。2つの独立したビデオソースの画像も同時に画面に表示されます。		
	PIP	ピクチャ・イン・ピクチャ (PIP) モードは、スクリーンにメインのビデオソースを表示し、その内側の画面 (サブ画面) の一角に 2 番目のソースを表示します。	
	PBP	2 種類のビデオソースの画像を横に並べて表示します。	
	オフ	PIP/PBP モードを無効にします。	












アイテム	機能	範囲
PIP/PBP ソース	PIP/PBP モードの 2 番目のビデオソースを設定します。	(SW320) <ul style="list-style-type: none"> • HDMI • DP • Mini DP (SW271) <ul style="list-style-type: none"> • HDMI-1 • HDMI-2 • DP • USB-C
PIP サイズ	PIP モードでの内側の画面のサイズを決定します。	<ul style="list-style-type: none"> • 小 • 中 • 大
水平位置	PIP モードでの内側の画面の水平位置を調整します。	0 から 100
垂直位置	PIP モードでの内側の画面の垂直位置を調整します。	0 から 100
色域	PBP モードで内側の画面の指定規格で設定された色域を再現します。	<ul style="list-style-type: none"> • Adobe RGB • sRGB • Rec.709 • DCI-P3
ガンマ	PBP モードでの内側の画面の明るさを調整します。	<ul style="list-style-type: none"> • 1.6 • 1.8 • 2.0 • 2.2 • 2.4 • 2.6
色温度	PBP モードで内側の画面の画像に色合い（寒色または暖色）を適用します。色温度の単位は K (Kelvin) 度です。色温度を低くするとディスプレイが赤くなり、色温度を高くすると青くなります。	<ul style="list-style-type: none"> • 5000K • 6500K • 9300K
コントラスト	PIP/PBP モードでの内側の画面（サブ画面）のコントラストを調整します。	0 から 100



アイテム	機能	範囲
シャープネス	<p>PIP/PBP モードでの内側の画面（サブ画面）のシャープネスを調整します。</p> <p> メインソースのコントラストとシャープネスを調整するには、カラー調整メニューを開きます。詳細は、ページ 48 を参照してください。</p>	0 から 100

システムメニュー


選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使ってシステムを選択します。
3.  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

アイテム	機能		範囲
OSD 設定	言語	<p>OSD メニューの言語を選択します。</p> <p> 本製品をお求めになった地域によっては、OSD に表示される言語オプションが右図とは異なる場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • English • Français • Deutsch • Italiano • Español • Polski • Český • Magyar • Română • Nederlands • Русский • Svenska • Português • العربية • 日本語 • 한국어 • 繁體中文 • 简体中文
	表示時間	OSD メニューの表示時間を調整します。	<ul style="list-style-type: none"> • 5 秒 • 10 秒 • 15 秒 • 20 秒 • 25 秒 • 30 秒
	OSD ロック	<p>モニタ設定が誤って変更されるのを防止します。この機能が有効になっている間は、OSD コントロールとホットキーはすべて無効になります。</p> <p> OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。</p>	
キャリブレーションアラーム	モニタのキャリブレーションが推奨される場合は通知するように設定します。モニタを使用している間は、内蔵のタイマーにより使用時間が自動的に計算されます。		<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ

アイテム	機能		範囲
OSD キーの明度	電源キーの LED 表示の明るさを調整します。		
HDMI RGB PC 範囲	カラースケールの範囲を決定します。接続した HDMI デバイスの RGB 範囲の設定と一致するオプションを選択してください。		<ul style="list-style-type: none"> • 自動検出 • RGB (0 から 255) • RGB (16 から 235)
DP	データ転送用の適切な DP 規格を選択してください。		<ul style="list-style-type: none"> • 1.1 • 1.4
オーディオ	音量調整	音量を調整します。	0 から 100
	ミュート	オーディオ入力を無音にします	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
AMA	LCD パネルのグレーレベルの応答時間を短縮化します。		<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
自動電源オフ	省電力モードで、モニタが自動的にオフになるまでの時間を設定します。		<ul style="list-style-type: none"> • オフ • 10 分 • 20 分 • 30 分
自動回転	モニタと一緒に OSD メニューも回転させます。		<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
解像度についての注意	モニタが新しい入力ソースを検出したときに、推奨する解像度を表示するかどうかを設定します。		<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
カスタム キー 1	カスタム キー 1 でアクセスできる機能を設定します。		<ul style="list-style-type: none"> • 輝度 • コントラスト
カスタム キー 2	カスタム キー 2 でアクセスできる機能を設定します。		<ul style="list-style-type: none"> • 入力 • カラーモード
カスタム キー 3	カスタム キー 3 でアクセスできる機能を設定します。		<ul style="list-style-type: none"> • 色温度 • ガンマ • 色域 • PIP/PBP

アイテム	機能	範囲
コントローラキー 1	コントローラキー 1 で機能やセットアップメニューにアクセスできるように設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • 輝度 • コントラスト
コントローラキー 2	コントローラキー 2 で機能やセットアップメニューにアクセスできるように設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • Adobe RGB • sRGB
コントローラキー 3	コントローラキー 3 で機能やセットアップメニューにアクセスできるように設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • モノクロ • Rec.709 • DCI-P3 • HDR • DICOM (SW271 のみ) • 暗室 • 校正 1 • 校正 2 • 校正 3 (SW271 のみ) • ユーザー 1 • ユーザー 2 • CAD/CAM (SW320 のみ) • デザイン (SW320 のみ)
DDC/CI	<p>PC のソフトウェアからモニタ設定を行うことができます。</p> <p> Video Electronics Standards Association (VESA) により開発された DDC/CI (Display Data Channel/Command Interface の略) は、既存の DDC 規格を拡張したものです。DDC/CI 機能はソフトウェアを使ってモニタコントロールからリモート診断を送信することができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
情報	モニタのプロパティ設定を表示します。	<ul style="list-style-type: none"> • 入力 • 現在の解像度 • 最適解像度 • HDR (SW271 のみ) • モデル名
すべて元に戻す	すべてのモード、色、その他の設定を工場出荷時のデフォルト値に戻します。	<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ

トラブルシューティング

よくある質問 (FAQ)

イメージング

- ?** 画像がぼやける。

 - ✓** • CD の「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。
 - VGA 延長ケーブルを使用しているときには、テスト用に延長ケーブルを外してください。画像の焦点が合っていることを確認してください。合っていない場合は、「スクリーンの解像度の調整」リンクの「リフレッシュレートの調整」セクションの指示にしたがって、画像を最適化してください。ぼやけは、延長ケーブルでの伝送損失によって自然に発生します。伝送品質に優れた、または内蔵ブースタを備えた延長ケーブルを使用することにより、これらの損失を最小限に抑えることができます。

- ?** ネイティブ（最大）解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合：

 - ✓** CD の「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。ネイティブ解像度を選択します。

- ?** ピクセル エラーが表示される。

一部のピクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合

 - ✓** • LCD スクリーンをきれいに掃除してください。
 - 電源のオン / オフを切り替え。
 - モニタの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。

- ?** 画像が不自然な色で表示される。

 - ✓** 画像が黄、青、または薄いピンク色で表示される場合。
画像と色のリセットを選択した後、**はい**を選択して色設定を初期値に戻します。
それでもイメージが正しく表示されず、OSD が不自然な色で表示されている場合は、3つの基本色のうちいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。

- ?** 画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく。

 - ✓** CD の「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。

- ① モニタは最高解像度に設定されていますが、画像はまだ歪んでいます：
- ② 異なる入力ソースの画像は、モニタの最高解像度で表示すると歪んだり、引き伸ばされたりする場合があります。それぞれの入力ソースを最高の状態で表示するには、**画面モード**で入力ソースに合った適切な縦横比を設定してください。詳細は、[45 ページ](#)の「**縦横比**」を参照してください。
- ③ 画像が片側に寄ってしまう。
- ④ CD の「**スクリーンの解像度の調整**」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ⑤ スクリーン上に表示される静止画像に薄い影が写ることがあります：
- ⑥
 - ・省電力機能を有効にして、コンピュータとモニタを一定時間使用しない状態が続いた場合、低消費電力の「スリープ」モードに入るようにしてください。
 - ・画像の残像が残らないようにスクリーンセーバをお使いください。

電源 LED インジケータ

- ① LED が白色点灯または点滅しています。
- ②
 - ・LED が白く点灯しているときには、モニタの電源が入っています。
 - ・LED が白く点灯し、画面に**範囲外です**というメッセージが表示されている場合は、モニタがサポートしていない画面モードを使用しています。モニタがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。「**スクリーン解像度の調整**」リンクから、「**プリセットのディスプレイモード**」セクションをお読みください。
 - ・LED が白色点滅している場合は、省電力モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
 - ・LED がオフであれば、電源のメイン ソケット、外部電源、メイン スイッチをチェックしてください。

OSD コントロール

- ① OSD コントロールにアクセスできません。
- ② ロックされた状態にプリセットされている OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

OSD メッセージ

- ① コンピュータがブートアップする間、「**範囲外です**」というメッセージが表示される。
- ② コンピュータがブートアップする間、「**範囲外です**」というメッセージが表示される場合は、オペレーティング システムまたはグラフィック カードがコンピュータと互換性の問題があることを意味しています。システムが自動的にリフレッシュ レートを調整します。オペレーティング システムが起動するまでお待ちください。

オーディオ

- ❓ 内蔵スピーカーから音が出ない。（特定モデルのみ）
- ✔️
 - オーディオ信号を入力するためのケーブルが正しく接続されていることを確認してください。詳細は、16 ページの「オーディオケーブルを接続します。」を参照してください。
 - 音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。
 - ヘッドフォンや外付けスピーカーを外してください。（それらがモニタに接続されている場合は、内蔵スピーカーは自動的に無音になります。）
- ❓ 外付けスピーカーから音が出ない。
- ✔️
 - ヘッドフォンを外してください（モニタにヘッドフォンが接続されている場合）。
 - 出力が正しく接続されていることを確認してください。
 - 外付けスピーカーが USB デバイスである場合は、正しく接続されていることを確認してください。
 - 外付けスピーカーの音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。

HDR

- ❓ HDR : エミュレートというメッセージが表示されます。
- ✔️ 入力コンテンツは HDR に対応しておらず、モニタは HDR エミュレート モードになっていることを意味しています。40 ページの「HDR テクノロジーを使う」をお読みになり、サポートされるプレーヤー、コンテンツ、認証されたケーブルが使用されているか確認してください。

それでも解決できないときは

このガイドの指示に従って調整を行っても問題が解決しない場合には、お買い上げいただいた販売店にご連絡いただくか、Service.JP@BenQ.com まで電子メールにてお問い合わせください。